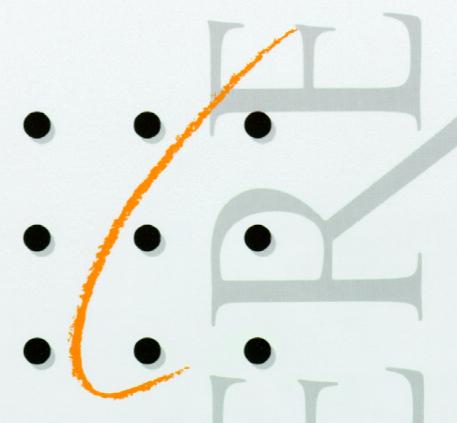
NEC



トラブルQ&A 困ったときに お読みください

- ●トラブルQ&A
- ●トラブル解決のために

PC-980057-x

#### ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で他に転載することは禁止されています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや、制御等の使用は意図されておりません。 これら、設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

SOUND Canvasはローランド(株)の登録商標です。

Bitcast、bitcastは供インフォシティの登録商標です。

© NEC Corporation 1997

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

#### 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。



パソコンを使うのは難しいことではありません。しかし、使っているうちにいろいろど 困ったな」と思うこともあると思います。特に、パソコンに触れるのが初めてだという方は、パソコンの操作にとまどうことも多いでしょう。

このマニュアルは、本機を使用中に、「困ったな」、「何かおかしい」と 感じたときの対処方法を説明しています。 パソコンを使いこなすためにこのマニュアルをご活用ください。

#### 対象機種

このマニュアルは、次の機種を対象にしています。

• PC-9821C166

1997年 7月 初版

## このマニュアルの構成

### Part1 トラブルQ&A

トラブルの事例をあげて、その解決方法を掲載しています。はじめてこのマニュアルを読まれる方や、とりあえずどうしたらよいかわからない方は、「トラブルが起きたとき」からお読みください。

目的箇所をすばやく探したい方は、「トラブルQ&Aの一覧」や目次を使うと便利です。

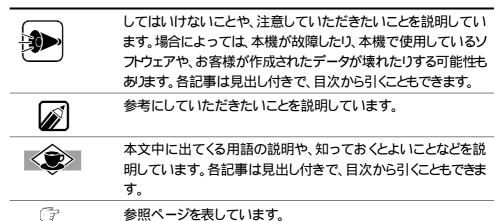
### Part2 トラブル解決のために

トラブルが起こったときの一般的な解決方法や相談窓口、コンピュータウイルス対策、トラブルの予防について説明しています。 Part 1に掲載されていなかったり、Part 1ではわからなかったトラブル

Part 1に掲載されていなかったり、Part 1ではわからなかったトラブル の場合、トラブル解決と予防のためのチェックポイントをチェックします。 それでも解決できない場合、各種相談窓口にご相談ください。

### このマニュアルの表記

このマニュアルで使用している記号には、次のような意味があります。



このマニュアルで使用している表記には、次のような意味があります。

本機	PC-9821C166本体と、ディスプレイ(別売)やワイヤレスキーボードなどの周辺機器を含む、システム全体を指します。
本体	ディスプレイ(別売)やワイヤレスキーボードなどの周辺機器を含まない、PC-9821C166を指します。
Windows	Windows 95を指します。
MS-DOS	別売のMS-DOS® 6.2を指します。
ビットキャスト 受信ボ <i>ー</i> ド	地上波データ放送(Bitcast)受信ボードを指します。
[XXX]	[ ]で囲んである文字は、画面に表示されるダイアログボックス、ボタンなどの名前を表しています。 例 : [ OK ]ボタン
ESC	ワイヤレスキーボードのキーは、枠で囲んで表記しています。

記載されているアプリケーションソフトなどの製品正式名称は、以下のとおりです。

本文中の表記	正式名称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System

#### イラスト、画面について

このマニュアルに記載されているイラストや画面は、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面とは多少異なることがあります。

本文中で使われている用語で、わからない用語が出てきた場合は、付録の「パソコン用語集 をご覧ください。

アプリケーションを起動する方法は、CEREBメニューからの操作方法を説明しています。

[居間 ブループ

[書斎 ブループ

[ プレイルーム ]グループ

[インターネットお気に入り]ゲループ

[ インターネット&パソコン通信 ブループ

[ 書庫 ブループ

は、CEREBメニューのグループを指しています。

## 目次

はじめに このマニュアルの構成 このマニュアルの表記 目次 の付いた情報の目次 の付いた情報の目次 トラブルが起きたとき トラブルQ&Aの一覧

### Part 1 トラブルQ&A

煙・熱い・異常音・異臭・断線などのトラブルには早急な対応が	
必要です	3
お問い合わせ・修理・添付品	4
設置場所・安全チェック項目	5
接続	6
初めての電源ON	7
電源ON·起動	9
Windows 95の操作と設定	. 23
画面表示	. 35
日本語入力	. 44
ワイヤレスキーボード、マウス	. 47
メディアコントローラ	. 53
テレビ	. 55
サウンド	. 58
サスペンド/レジューム機能	. 64
タイマー機能	. 66
フロッピーディスク	. 68
ハードディスク	
CD-ROMドライブ	. 73
印刷	. 76
ビットキャスト放送	. 78
インターネット/パソコン通信	. 80
動作環境の設定	. 90
その他	. 92



トラブル解決のためのチェックポイント	98
トラブル予防のためのチェックポイント	101
NECのサポート体制について	104
パソコン最新情報をキャッチ	104
技術的なご相談は	105
故障かな?と思ったら	105
パソコンセミナーのお知らせ	106
トラブルチェックシート	108
お問い合わせの前にご記入ください	108
Windows 95のヘルプ	110
ヘルプでトラブル対処の情報を検索する	110
リモート操作支援ツールを使う	111
リモート操作支援ツールを使うには	111
コンピュータウイルスの予防と対策	113
コンピュータウイルスを予防する	113
コンピュータウイルスを発見したら	114
パソコン田色生	115

# ●の付いた情報の目次

- p.3 機器類や電気部分にふれる前に、手に付着した汗を含む水分や汚れはふきとっておきます
- p.7 セットアップを行う前に
- p.8 Windows 95のセットアップ中、画面が停止したように見えることがあります
- p.10 ディスプレイに何も表示されないとき
- p.11 電源をONにしても音がしないとき
- p.14 メディアコントローラの テレビ ボタンの使用制限
- p.19 メディアコントローラのプレーヤコントロールボタンの使用制限
- p.28 フロッピーディスクのフォルダやファイルを削除すると復旧できません
- p.33 WIN.INIを変更する前にWIN.INIのコピーをとっておきます
- p.36 ディスプレイに何も表示されないとき
- p.44 海外ゲームアプリケーション使用時のご注意
- p.50 Windows 95のセットアップ中、本機の動作が停止したように見えることがあります
- p.69 フロッピーディスクのライトプロテクト解除は、中身を確認してから
- p.70 内蔵ハードディスクが使用できなくなったとき
- p.71 アプリケーションソフト実行時は、一時作業用ファイルを削除してはいけません
- p.74 ディスクが出し入れできないとき
- p.77 プリンタドライバが自動的にインストールされないことがあります
- p.91 通信ソフトウェアが使えなくなったとき
- p.99 表示されたエラーメッセージやエラーコードは控えておきます
- p.100 再セットアップの前にバックアップをとってください
- p.111 お客様のパソコンを通信で接続して原因を調査します

## ●の付いた情報の目次

- p.5 『かんたんスタートガイド』と『ステップアップガイド』は再購入できます
- p.11 SCANDISKでハードディスクをチェックします
- p.17 FDISKコマンドで、ハードディスクの領域に関する情報を確認/変更します
- p.47 キー入力やマウス操作ができなくなったとき、強制終了するには
- p.49 キーのロックと表示される文字
- p.51 ワイヤレスキーボードからWindows 95を操作する
- p.63 スピーカのハウリング
- p.72 バックアップのおすすめ
- p.87 Windows 95のヘルプを活用してトラブルを解決できます
- p.98 アプリケーションソフト停止のとき、強制終了するには
- p.106 電話がつながりにくいとき
- p.110 パソコン用語集
- p.114 コンピュータウイルスの種類

### トラブルが起きたとき

#### トラブルが起きたら、このマニュアルをご覧ください

このマニュアルには多くのトラブル解消法が掲載されています。トラブルが起きたら、まずこのマニュアルを手がかりに次の手順で解決法を見つけてください。

トラブルがP.3の「煙・熱・異常音・断線などのトラブル」に該当する場合、P.3に記載されている手順 に従って処置してください。 該当しない 事例がない トラブルの状態を、次ページの「Part1 トラ ブルQ&Aの内容一覧」で探します。 ヒントを見る ヒントがない 該当する事例がない、または対策を行っても症状が解 消されないときは、このマニュアルのPart2をご覧くだ さい。トラブル解決のヒントが掲載されています。 操作する 周辺機器を取り外す 該当する「トラブルQ&A」の事例 それでも問題が解決しない場合は、電源をOFFにして に従って操作します。 ください。お客様が増設された周辺機器(メモリなど)を 取り外して、正常に動くかどうか確認してください。 解決しない 再インストールする 『再セットアップガイド』をご覧になり、OSを再セットア ップ(再インストール)して、正常に動くかどうか確認し てください。再セットアップを行うと、お客様がインスト ールされたソフトウェアや、お客様が作成されたデータ は消えてしまいます。再セットアップの前に、必ずバッ クアップを取ってください。 解決しない ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

X

## トラブルQ&Aの一覧

ここに掲載するトラブルQ&Aの一覧は、トラブルの状態がわかっていたり、目的の処置がわかっている場合のほかに、トラブルの内容が漠然としている場合にも探しやすいように、このマニュアルに掲載されている情報を一覧表にしています。トラブルQ&Aの一覧を検索して、Part1に掲載されている情報の見出しと掲載箇所を調べることができます。トラブル対処のヒントになるワンポイント情報の見出しと掲載箇所は、P. ixの目次をご覧ください。

	トラブル 事例	ページ
トラブルが起きたとき	トラブルが起きたら、このマニュアルをご覧ください	Х
トラブルQ&Aの一覧		хi
トラブルQ&Aの読み方		2
煙・熱い・異常音・異臭・	本体から煙が出ている	3
断線などのトラブルには	本体が熱くて、手でさわることができない	3
早急な対応が必要です	本体から異常音がきこえる	3
	本体から異臭がする	3
	本体および本体に接続されたケーブル類に、断線など目に見える異常が生じている	3
	マニュアルに記載されている禁止事項にあたる環境下で異常と思われる事態が起きた場合	3
お問い合わせ・修理・	技術的なご質問は	4
添付品	修理のご相談は	4
	「箱の中身を確認してください」を照合し、添付品が不足していたら	4
	添付品のフロッピーディスクを修復するには	4
	添付品のCD-ROMを交換するには	4
	添付品のマニュアルを紛失したら	4
設置場所・安全チェック 項目	設置する場所や使用環境の禁止事項、注意事項を確 認するには	5
接続	ワイヤレスキーボード、マウス、ディスプレイなどの接続 のしかたがわからないとき	6
初めての電源ON	Windows 95のセットアップの途中で、電源をOFFに したとき	7
	Windows 95のセットアップ中にコンピュータが応答 しなくなったら	8

	セットアップ後に名前や会社名の入力を間違えたこと に気づいたら	8
電源ON·起動	電源をONにしてもディスプレイに何も表示されないとき	9
	電源をONにしても何も音がしないとき	10
	電源スイッチを押すどWindowsが正しくシャットダウ	12
	ンされませんでした。どれかキーを押してください」と 表示されたら	
	「Windows 95起動メニュー」が表示され、Safeモードで起動したら	12
	メディアコントローラの[ 電源 ]ボタンを押しても電源が	13
	ONにならないとき	
	ワイヤレスキーボードの電源スイッチを押しても電源が ONにならないとき	13
	メディアコントローラの[ テレビ ]ボタンを押しても電源が	14
	ONにならないとき(98インスタントTV起動)	
	電源ON後、エラーメッセージが表示されたら	15
	起動時のグラフィックスが表示されたまま数分以上た	18
	っても動かなくなったら	
	メディアコントローラのプレーヤコントロールボタンを押	19
	しても電源がONにならないとき(98インスタントCDプ	
	レーヤ起動)	
	電源OFF時、電源ランプが赤色に点滅していたら	20
	周辺機器を増設後、起動できなくなったら	20
	Direct X対応のゲーム等をインストール後、起動できなくなったら	21
Windows 95の操作と設定	Windows 95の基本操作について知るには	23
	再セットアップのしかたについて知るには	23
	インストールされているアプリケーションソフトについて 知るには	23
	CEREBメニューや98ランチバーが使用できない、画	23
	面に表示されないとき	
	ボイスリモコンが使用できないとき	23
	CEREBメニューやサイバーホーム3Dの画面か	24
	らWindows 95のデスクトップに変更するには	
	操作中、ウィンドウが突然消えたら	24

	98ランチバーまたはタスクバーに操作中のウィンドウが 隠れて操作できない	24
	タ介ルバーが画面から切れてしまっていて操作でき ない	24
	アプリケーションソフトがインストールできないとき	26
	アプリケーションソフトを削除するには	26
	ファイルが見つからないとき	27
	必要なファイルを誤って消したとき	27
	長いファイル名が使えないとき	28
	Windows 95を起動してゼスタート ボタンが表示されないとき	28
	Windowsパスワードを入力して、「入力されたパスワードが間違っています」と表示されたら	29
	Windows 95を起動して、「ディスプレイアダプタがコンピュータ上のほかのデバイスと競合しています」と表示されたら	30
	Windows 95起動時のWindows 95へようこそ」の 画面を表示させるには	30
	デバイスマネージャに赤い x 」マークが付いているのは	31
	ファイルの拡張子を表示させるには	32
	マイコンピュータでフォルダを開くたびに新しいウィンド ウを表示させないようにするには	32
	MS-IME97使用時、Windows 3.1対応アプリケーションが使用できないとき	33
画面表示	電源をONにしてもディスプレイに何も表示されないとき	35
	ディスプレイの画面の色がおかしいとき	36
	電源ON後、しばらくして、画面が真っ暗になったら	37
	電源スイッチをONにすると、ディスプレイから数秒間音がするのは	37
	画面が乱れる	37
	ディスプレイの省電力機能が設定できないとき	38
	ディスプレイの解像度などの変更をする際、「ディスプレイの種類が指定されていません」というメッセージが表示されるとき	39

	マウスポインタの動きが悪いとき	39
	マウスポインタが見にくいとき	40
	画面の表示位置やサイズがおかしいとき	40
	ハードウェアウィザードの実行後「デバイスマネージャ」	40
	で「ディスプレイアダプタ」の「PC-9821**/**」に赤い	
	「×」マークがついているとき	
	表示できるはずの高解像度が選択できないとき	42
日本語入力	Windows 95で日本語入力をするには	44
	Windows 95用海外ゲームでキー入力を正常に行う	44
	には	
	CTRLを押しながらXFERを押しても、日本語入力シ	45
	ステムのON/OFFができないとき	
ワイヤレスキーボード、	ワイヤレスキーボードに飲み物がこぼれたら	47
マウス	ワイヤレスキーボードのキーを押したり、マウスを動かし	48
	ても何も反応しないとき	
	使用中に突然キー入力やマウスの操作ができなくなっ	50
	<u>たら</u>	
	キー入力の速度を変更するには	51
	ワイヤレスキーボードで押したキーと違う文字が表示さ	51
	れるとき	
	マウスの動きが悪くなったら	52
	マウスの左右のボタンが使いにくいとき	52
	ダブルクリックがやりにくいとき	52
メディアコントローラ	メディアコントローラのキーを押したり、トラックボールを	53
	動かしてもなにも反応しないとき	
	使用中に突然トラックボールの操作ができなくなったら	54
テレビ	テレビが映らないとき	55
	S映像出力端子に接続した家庭用テレビなどに本機	56
	の画面を表示できないとき	
	S映像入力端子から接続したテレビに表示すると、文	57
	字などがぼやけて表示される	
	98TVで静止画や動画の取り込みができないとき	57
	テレビのチャンネルが切り替わらないとき	57
サウンド	音が出ないとき、または音が大きすぎるとき	58
	マイクから入力した音がスピーカから出ないとき	59

	スピーカから「キーン」という音がするとき	60
	マイクロホンを使用するど キーン と音が出るとき( ハウリング現象 )	60
	音は出るが、音の種類によって出る音と出ない音があるとき	61
	MIDI演奏のテンポが遅くなる、音が出ていない楽器がある	62
	[ 音量 アイコンが表示されないとき(オーディオデバイスとMIDIデバイスがVSC-88に設定されているとき)	63
サスペンド/レジューム機能	電源スイッチを押してもレジュームできない、またはサスペンドしたときの状態にならないとき	64
	[ スタート )メニューに サスペンド )が表示されないとき	64
	[ SLエンハンスドオプション ]で 再開 を設定しても、 設定通りには本機がレジュームされないとき	65
タイマー機能	98Timer機能を利用して電源がONにできない	66
	98Timer機能を利用して電源がOFFにできない	66
	98Timer機能を利用してアプリケーションが起動できない	67
フロッピーディスク	フロッピーディスクの内容が読み込めないとき	68
	フロッピーディスクの読み込みはできても、書き込みが まったくできないとき	69
	飲み物がこぼれてフロッピーディスクにかかったら	69
ハードディスク	内蔵ハードディスクが使用できなくなったとき	70
	ハードディスクの空き容量が少なくなってきたら	70
	ハードディスクの領域確保できる容量が、カタログ記載 値より少ないのは	72
 CD-ROMドライブ	CD-ROMのデータが読み出せないとき	73
	CD - ROMが出し入れできないとき	74
	ビデオCDなどMPEG形式の動画データが音飛びす	74
	るとき、また、画像がなめらかに再生されないとき	
	動画データの再生中、再生画面が消えたら	74
	CD-ROMの自動起動ができないとき	74
	MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使うには	75

印刷	プリンタで印刷できないとき、プリンタから意味不明の	76
	文字が印刷されるとき	
ビットキャスト放送	ビットキャスト放送が受信できない、または、データのと	78
	りこぼしが起きる	
	ビットキャストブラウザのテレビ画面が表示されないとき	79
インターネット/	インターネットやパソコン通信に接続できないとき	80
パソコン通信	ダイヤルしても相手と接続できないとき	84
	通信中に文字表示がおかしくなった! 、データの送受	85
	信にエラーが発生したら	
	自動発着信機能が作動しないとき	85
	留守番電話機能で、FAXの自動受信ができないとき	86
	通常の電話をFAXとして受信してしまうとき	86
	パソコン通信できないとき	86
	Exchangeを使用して送ったメールが文字化けして	87
	いたら	
	ファイルを添付したメールを送信したが、うまく送れな	88
	かったら	
	ファイルが添付されたメッセージが、受信できるが表示	88
	できないとき	
	インスタント98TELFAXで「留守録/自動着信までの	89
	呼び出し回数」が設定できないとき	
	インスタント98TELFAXで留守録が始まる前に7回	89
71 // -mi-h - 40-h	ぐらい電話が鳴るとき	
動作環境の設定	メモリスイッチの設定が変更できないとき	90
	別売の周辺機器の設定をするには	90
	赤外線通信ソフトウェアが起動しないとき	90
その他	アプリケーションソフトの操作方法がわからないとき	92
	別売の周辺機器の取り付け方がわからないとき	92
	パソコンについてもっと知るには	92
	メモリチェックで表示されるメモリの容量が、1Mバイト	93
	少ないのは	
	表示される日付と時刻が正しくないとき	93
	Windows 95以外の08(MS-DOS 6.2を使うには	93
	アプリケーションソフトが起動しなくなったら	93

_		
	デバイスマネージャで「YMF715互換MPU401」に	94
	赤い「×」マークが付いていたら	
	デバイスマネージャで「YMF715互換MPU401」と	95
	「YMF715互換MPU401 OUT」両方に赤い、×」マ	
	ークが付いていたら	
•	本機を廃棄するとき	96

Part 1

## トラブルQ&A

トラブル事例ごとに解決方法を掲載しています。

煙・熱い・異常音・異臭・断線などのトラブルには早急な 対応が必要です お問い合わせ・修理・添付品 設置場所・安全チェック項目 接続 初めての電源ON 電源ON·起動 Windows 95の操作と設定 画面表示 日本語入力 ワイヤレスキーボード、マウス メディアコントローラ テレビ サウンド サスペンド/レジューム機能 タイマー機能 フロッピーディスク ハードディスク CD-ROMドライブ

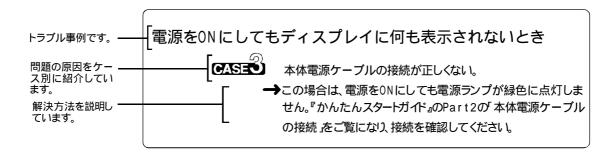
印刷ビットキ

ビットキャスト放送 インターネット/パソコン通信

動作環境の設定

その他

### トラブルQ&Aの読み方



## 煙・熱い異常音・異臭・断線などの トラブルには早急な対応が必要です

本体から煙が出ている

本体が熱くて、手でさわることができない

本体から異常音がきこえる

本体から異臭がする

本体および本体に接続されたケーブル類に、断線など目に見える異常が生じている

マニュアルに記載されている禁止事項にあたる環境下で異常と思われる事態が起きた場合

- →以上のトラブルが起きた場合、すみやかに次の手順で対応してください。
- **1** 手に汗を含む水分や汚れが付着していないことを確認します。付着している場合、ていねいにふきとります。
- 2 本機を含む機器類すべての電源をOFFにします。
- 電源ケーブルのプラグをACコンセントから抜きます。
- **4** トラブルが起きる直前の操作やトラブルの状態をメモします ((デP.108)。
- 5 本機添付のマニュアルのうち、『かんたんスタートガイド』と『ステップアップガイド』に掲載されている禁止事項にあたる使用を行っていないか、確認します。原因がわかった場合でも、独自に判断して電源をONにしたり、機器類や電気部分にふれてはいけません。
- る ご購入元、最寄りのBit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションのいずれかに連絡します(『デP.105 )。



機器類や電気部分にふれる前に、手に付着した汗を含む水分や汚れはふきとっておきます

トラブル対処のとき、汗や水分でぬれた手や汚れの付着した手で、本機を含む機器類、およびケーブルやコンセントなどの電気部分にさわっては、けません。身体にかかわる危険や機器類のあらたな故障の原因になります。

### お問い合わせ・修理・添付品

#### 技術的なご質問は

→ パソコンインフォメーションセンターにお問い合わせください((デP.105))

#### 修理のご相談は

→ ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーション、PCクリーンスポット、Bit-INN にお問い合わせください(『デP.105)

#### 「箱の中身を確認してください」を照合し、添付品が不足していたら

→ ビニール袋などで包装されている添付品をすべて開けてみてください。いくつかの添付品がひとつにまとめて包装されていることがあります。 それでも添付品が不足している場合は、ご購入元にご相談ください。

#### 添付品のフロッピーディスクを修復するには

→ 本機に添付されているフロッピーディスクの内容を壊してしまった場合などには、フロッピーディスクの内容を、有料で修復いたします。 お問い合わせ先は、添付の「98あんしんサポートガイド」をご覧ください。

#### 添付品のCD-ROMを交換するには

→ 本機に添付されているCD-ROMに、傷が付くなどして使用できなくなった場合は、使用できなくなったCD-ROMと正常なCD-ROMを、有料で交換いたします。 お問い合わせ先は、添付の「98あんしんサポートガイド」をご覧ください。

#### 添付品のマニュアルを紛失したら

→『かんたんスタートガイド』と『ステップアップガイド』は、ご購入元で再度購入することができます。お買い求めの際は、書名と型名を指定してください。
なお、再セットアップに必要なProduct IDが印刷されているマニュアル(『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』など)は再入手できませんので、紛失しないように十分注意してください。



マニュアルの紛失に備えて、マニュアルの書名、型名を控えておくことをおすすめします。さらに『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド』の場合は、Product IDをマニュアルとは別に控えておくことをおすすめします(『デッかんたんスタートガイド』)。

## 設置場所・安全チェック項目

#### 設置する場所や使用環境の禁止事項、注意事項を確認するには

→トラブルを防ぎ、生命や身体、およびデータの安全のために必要な知識と禁止事項、お よび注意事項を『かんたんスタートガイド』と『ステップアップガイド』に掲載しています。本 機のご使用にあたり、必ずお読みになり、安全にご使用ください。また、使用中も、ときどき 読み直して、再確認されることをおすすめします。





▶ 『かんたんスタートガイド』と『ステップアップガイド』は再購入できます——

『かんたんスタートガイド』と『ステップアップガイド』を紛失した場合、ご購入元で再度ご購入になれます。 各マニュアルの表紙に印刷されている書名、型名の控えをとっておくと、再購入の手続きをすみやかに行う ことができます( (デP.4))



ワイヤレスキーボード、マウス、ディスプレイなどの接続のしかた がわからないとき

→『かんたんスタートガイド』のPart 2の「ワイヤレスキーボード、マウスの接続」「ディスプレイの接続」をご覧ください。

## 初めての電源ON



セットアップを行う前に

初めて電源をONにする際の操作方法や注意事項などは『かんたんスタート ガイド』で説明しています。初めて本機の電源をONにする前に必ずご覧くださ 6

#### Windows 95のセットアップの途中で、電源をOFFにしたとき

セットアップ中に電源をOFFにすると、セットアップが中断してしまい、本機が使用できな くなることがあります。

●ASI ■ 再度電源をONにすると修復セットアップの画面が表示され、セットアップ が続行される。

> → Windows 95のセットアップは、正常に作業が終了しなかった時のために いくつかの保護機能を備えています。修復セットアップは停電による電源 OFFや接続されている機器を正しく検知できず、やむを得ず電源をOFF にした場合、Windows 95のいくつかのファイルが破損してしまった場 合などに機能します。 電源をONにして修復セットアップの画面が表示さ れた後は、引き続きセットアップを続行することができます。修復セットアップ が正常に終了した後は問題なくお使いいただけます。

CASI 再度電源をONにしても「Non-System disk」などのエラーメッセージ が表示されてセットアップが続けられない。

> → 誤った方法で突然電源をOFFにすると、ハードディスク上のファイルが損 傷してしまうことがあります。「Non-System disk」が表示される場合は、 システムを起動するためのファイルに何らかの損傷を受けた可能性があり ます。この場合、Windows 95の修復セットアップは機能しませんので、再 セットアップが必要です。

再セットアップの方法については『再セットアップガイド』をご覧ください。



# Windows 95のセットアップ中にコンピュータが応答しなくなったら

→ Windows 95 セットアッププログラムには、修復セットアップという機能があります。 セットアップのハードウェアの検出中にコンピュータが停止した場合には、いったん電源 をOFFにし、5秒以上待ってから電源を再度ONにします。本機再起動後、表示されるメ ッセージに従い修復セットアップを選択すると、問題が起きた処理がスキップされ(飛ばされ)、セットアップが続行されます。



Windows 95のセットアップ中、画面が停止したように見えることがあります

Windows 95 セットアップでは、さまざまな情報を入力したり、設定をしたりします。この際、正常に処理が行われていても数分~十数分画面が止まったようになることがあります。誤って電源をOFFにしないように注意してください。

#### セットアップ後に名前や会社名の入力を間違えたことに気づいたら

→ セットアップ時に、ユーザ情報 Jで登録した名前や会社名は、セットアップが完了した後に は変更できません。

変更する場合は、Windows 95の再セットアップをする必要があります。再セットアップの方法は、『再セットアップガイド』をご覧ください。

## 電源ON·起動

#### 電源をONにしてもディスプレイに何も表示されないとき

CASE ディスプレイの電源がONになっていない。

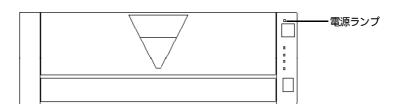
→電源をONにしてください(「デアかんたんスタートガイド」)。

**GAS**ディスプレイのケーブルの接続が正しくない。

- → 『かんたんスタートガイド』のPart2の「ディスプレイの接続」をご覧になり、 接続を確認してください。
- GASE 本体電源ケーブルの接続が正しくない。
  - →この場合は、電源をONにしても電源ランプが緑色に点灯しません。『かんたんスタートガイド』のPart2の「本体電源ケーブルの接続」をご覧になり、接続を確認してください。



電源ランプは電源スイッチの上にあります。



- CASE ディスプレイの輝度 明るさとコントラストの設定が適切でない。
  - → "ステップアップガイド」の「ディスプレイの画面設定」をご覧になり、輝度とコントラストを調整してみてください。
- ●AS ディスプレイが対応している解像度と本体の解像度が一致していない。
  - → 640×480ドットの解像度しか対応していない別売のディスプレイを接続している場合は、本体の解像度が800×600ドットなどに設定されていると表示できません。

本体で設定されている解像度に対応しているディスプレイを接続するか、 本体の設定を変更してください。

解像度の変更については、『ステップアップガイド』のPart 1の「ディスプレイ」をご覧ください。





#### ディスプレイに何も表示されないとき

上記の対策を行っても画面に何も表示されない場合は、本体またはディスプレイの故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

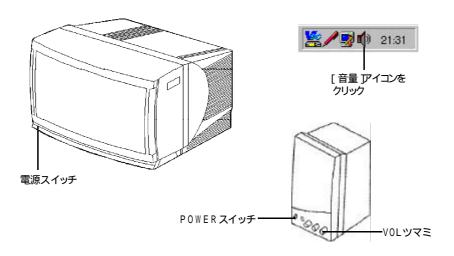
#### 電源をONにしても何も音がしないとき

- CASE 本体電源ケーブルの接続が正しくない。
  - →この場合は、電源をONにしても、電源ランプが緑色に点灯しません。『かんたんスタートガイド』のPart2の「本体電源ケーブルの接続」をご覧になり、接続を確認してください。
- CASE 別売のBSワイドディスプレイテレビまたはスピーカセットが接続されていない。
  - → 本体にはスピーカが内蔵されていないため、BSワイドディスプレイテレビまたはスピーカセットが接続されていないと音は出ません。『かんたんスタートガイド』をご覧になり、接続してください。また、本体正面のヘッドホン端子に市販のヘッドホンを接続して音を聞くこともできます。
- 例表のBSワイドディスプレイテレビまたはスピーカセットの接続が正しくない。
  - →「かんたんスタートガイド」をご覧になり、接続を確認してください。
- 例表のBSワイドディスプレイテレビまたはスピーカセットの電源がOFFになっている。
  - → BSワイドディスプレイテレビの電源スイッチまたはスピーカセットのPOWERスイッチを押してください。POWERスイッチは、スピーカセットの正面にあります。
- 例表のBSワイドディスプレイテレビまたはスピーカセットの音量が小さくなっている。
  - → BSワイドディスプレイテレビの音量を上げるか、スピーカセットのVOLツマミを回してみてください。VOLツマミは、スピーカセットの正面にあります。または、タスクバーの【音量 アイコンをクリックして、表示されるボリュームコントロールの画面で音量を調整します。音量の調整については『ステップアップガイド』をご覧ください。





BSワイドディスプレイテレビの操作方法はBSワイドディスプレイテレビに添付のマニュアルをご覧ください。



### CASE ミュートがかかっている。

→ [ 書庫 ]ゲループの[ ユーティリティ ]の[ ボリュームコントロール ]の画面で[ ミュート ]の☑( チェック )をクリックして□( オフ )にします。





#### 電源をONにしても音がしないとき

上記の対策を行っても、電源をONにしたときに何も音がしない場合は、本体の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。



#### ◇ SCANDISKノでハードディスクをチェックします―――



# 電源スイッチを押すと「Windowsが正しくシャットダウンされませんでした。・・・どれかキーを押してください」と表示されたら

#### CASE 前回電源をOFFにしたときに正しく電源がOFFにならなかった。

→ Windows 95では電源をOFFにする際、作業中のファイルをディスクに 記録し直すなど、いくつか処理を行うようになっています。

電源OFF処理が正しく行われなかった時にはこのようなメッセージが表示されます。

この場合は、どれかキーを押してください。SCANDISKが実行されて、ハードディスクの内容がチェックされます。

ハードディスクに異常がなければ、Windows 95が起動し、その後は問題なくお使いいただけます。正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従ってください。再セットアップする必要がある場合は、『再セットアップガイド』をご覧になり再セットアップしてください。

## **CASE** サスペンド状態のときにACコンセントが抜けてしまった。または停電になった。

→ どれかキーを押してください。SCANDISKが実行されてハードディスクの内容がチェックされます。

ハードディスクに異常がなければ、Windows 95が起動し、その後は問題なくお使いいただけます。正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従ってください。

再セットアップする必要がある場合は『再セットアップガイド』をご覧になり再セットアップしてください。

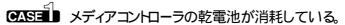
## 「Windows 95起動メニュー」が表示され、Safeモードで起動したら

→Windows 95起動メニューは起動時処理中に停電するなど、正常な起動ができなかった時に表示されます。そのまま放置するど Safeモード」で起動します。 Safeモードは、Windowsがつまく起動できない時に問題を解決するために使用するものです。 画面の配色や解像度が通常とは異なりますが、異常やトラブルではありません。 問題がなければ次の起動時に元の状態に戻ります。 問題が解決しなかった場合は、システムが壊れている可能性があります。 システムが壊れている場合は、 再セットアップする必要があります。 再セットアップの方法についてば 再セットアップガイド 』をご覧ください。





メディアコントローラの[電源]ボタンを押しても電源がONにならないとき



- → "かんたんスタートガイド」のPart2の「メディアコントローラに乾電池を入れる」をご覧になり、新しい乾電池に交換してください。
- CASE メディアコントローラと本体のコントローラ受光部の距離が遠すぎる。または角度が悪い。
  - → メディアコントローラを本体のコントローラ受光部に近づけてください。詳しく は ステップアップガイド をご覧ください。
- ●ASE メディアコントローラと本体のコントローラ受光部の間に障害物がある。 → 障害物を取り除いてください。

添付の赤外線延長ユニットは、メディアコントローラの[電源]ボタンの操作には使用できません。

ワイヤレスキーボードの電源スイッチを押しても電源がONにならないとき

CASE ワイヤレスキーボードの乾電池が消耗している。

→ "かんたんスタートガイド』のPart2の「ワイヤレスキーボード、マウスの接続」をご覧になり、新しい乾電池に交換してください。



乾電池が消耗している場合、添付のワイヤレスキーボードケーブルを接続して も、ワイヤレスキーボードの電源スイッチによる電源のONはできません。



**GASE** 9イヤレスキーボードと本体のコントローラ受光部の距離が遠すぎる。また は角度が悪い。

- → ワイヤレスキーボードを本体のコントローラ受光部に近づけてください。詳し くば『ステップアップガイド』をご覧ください。
- GASE ワイヤレスキーボードと本体のコントローラ受光部の間に障害物がある。 →障害物を取り除いてください。



添付の赤外線延長ユニットは、ワイヤレスキーボードの電源スイッチの操作に

#### メディアコントローラの テレビ ボタンを押しても電源がONに ならないとき(98インスタントTV起動)

CASE スタンバイ状態になっていない。

- → 次の手順で本機をスタンバイ状態にしてください。
- ■電源ケーブルのプラグをACコンセントに差し込み、本機の電源をONにしま す。
- **2** Windows 95上で98TVを起動します。
- **3** 98TVを終了します。
- ▲ 本機の電源をOFFにします。

これで本機がスタンバイ状態になり、メディアコントローラの テレビ ボタン が使用できるようになります。電源のON/OFFの手順は、『かんたんスター トガイドをご覧ください。



メディアコントローラの[テレビ]ボタンの使用制限 電源ケーブルのプラグをACコンセントに差し込んでから最初に電源をONに するときは、メディアコントローラの[テレビ]ボタンは使用できません。

GASE メディアコントローラの乾電池が消耗している。

- → 『かんたんスタートガイド』のPart2の「メディアコントローラに乾電池を入れ る。をご覧になり、新しい乾電池に交換してください。
- ●ASI メディアコントローラと本体のコントローラ受光部の距離が遠すぎる。また は角度が悪い。
  - → メディアコントローラを本体のコントローラ受光部に近づけてください。詳し くば『ステップアップガイド』をご覧ください。

● メディアコントローラと本体のコントローラ受光部の間に障害物がある。

→ 障害物を取り除いてください。



添付の赤外線延長ユニットは、メディアコントローラの(電源)ボタンの操作には使用できません。

#### GASE 本機の購入後の最初の起動である。

→本機を購入後の最初の起動では、メディアコントローラの[ テレビ ]ボタンは 使用できません。

一度、Windows 95上で98TVを起動して終了し、本機の電源を0FFにしてください。次の起動からは[テレビブボタンが使用できるようになります。

#### ●ASI ディスプレイがインスタントTVに対応していない。

→ インスタントT V は、B S ワイドディスプレイテレビ(PC-DH32W1、PC-DH28W1)またはディスプレイ(PC-DH171)の接続時のみ使用できます。 それ以外のディスプレイを接続している場合は、メディアコントローラの[テレビ]ボタンを押しても電源が0Nになりません。この場合は、インスタントTVに対応しているディスプレイに接続し直してください。



添付の赤外線延長ユニットは、メディアコントローラの[ テレビ ]ボタンの操作には使用できません。

#### 電源ON後、エラーメッセージが表示されたら

電源をONにしたときに表示されるメッセージによって、次のような対策を行ってください。

- 電源をONにするどNon-system disk 上表示され「ピー」と音が鳴りっぱなしになる。
  - →システムが入っていないフロッピーディスクが、フロッピーディスクドライブに セットされていませんか? この場合は、フロッピーディスクを取り出してから、本体を再起動、電源スイ ッチを押して一旦、電源を0FFにした後、再度電源を0Nにする させる か、システムファイルが入ったフロッピーディスクと入れかえてから、再起動 させてください。
  - →システムセットアップメニューの「ディップスイッチ2の設定」で「内蔵固定ディスク」が、切り離す 》になっていませんか? システムセットアップメニューについては『ステップアップガイド』のPart3 の「システムセットアップメニュー」をご覧ください。





フロッピーディスクを本体から取り出して再起動しても、「Non-system disk」 が表示される場合は、ハードディスクのシステムが動作しなくなったか、ハード ディスクの内容が消えてしまったか、ハードディスクのファイルが壊れてしまっ たと思われます。この場合は、OSやアプリケーションソフトを再セットアップ (再インストール)してください((デザ再セットアップガイド」およびアプリケーシ ョンソフトのマニュアル)。

●ASI 電源をONにすると SET THE SOFTWARE DIP-SWITCH」また ば DIP SW情報を初期化します」と表示される。

> →システムセットアップメニューの内容が壊れていることを表しています。シス テムセットアップメニューを設定し直してください。システムセットアップメニ ューは、キーボードのHELPを押しながら電源をONにすると起動します。 詳しくは、『ステップアップガイド』のPart3の「システムセットアップメニュ - をご覧ください。

CASE 次のようなエラーメッセージが表示される。

グラフィックス起動モードのエラーメッセージ テキスト起動モードのエラーメッセージ

テキストV R A M エラー 漢字CG RAMエラー メモリスイッチエラー グラフV R A M エラー タイマーエラー

プロテクトモードエラー システムシャットダウン アドレス20ラインエラー ROM SUMエラー

タイマー割り込みエラー

DMAT = -

キャッシュメモリエラー 拡張キャッシュメモリエラー マイコンエラー

ハードディスクエラー ディップスイッチエラー(\*2)

TEXT VIDEO RAM ERROR KANJI CG RAM ERROR MEMORY SWITCH ERROR GRAPHICS VIDEO RAM ERROR xxxxKB-xxxxKB メモリエラー MEMORY ERROR XXXXX XXXX(\*1)

> TIMER ERROR DMA ERROR

TIMER INTERRUPT ERROR PROTECTED MODE ERROR SYSTEM SHUTDOWN ADDRESS 20 LINE ERROR

ROM SUM ERROR CACHE RAM ERROR 2ND CACHE RAM ERROR

MICON ERROR HARD DISK ERROR

- (\*1)メッセージを表示した後、故障検出箇所を含むメモリを128Kバイ・単位で切り 離し、処理を続行します。
- (\*2 )98 インスタントTELFAX、98Timerによる自動電源ONのときのエラーメッセ
- →自己診断プログラムによるハードウェアチェックの結果、本体に異常が発 見されたことを表しています。このような場合は、ご購入元や最寄りのBit-INNにご相談ください。



(みなませ) 「ハードディスク起動時に障害が発生しました。困ったときにお読みくださ いを参照し、適切な対策を実施してください。 と表示される。( グラフィック ス起動モードの場合のみ)

- → システムセットアップメニューの「ディップスイッチ2の設定」画面の「内蔵固 定ディスク」が切り離するになっている。 システムセットアップメニューの「ディップスイッチ2の設定」画面の「内蔵固 定ディスク」を「使用する」に変更してください。
- → ハードディスクの領域の「状態」が スリープ または「BOOT」が 不可 }に 設定されている。

添付の「システムインストールディスク(起動用)」のFDISKコマンドを使用 してハードディスクの領域を(アクティブ)および(可)に設定してください (「デ『再セットアップガイド』)、領域を「アクティブ」および、可」に設定後、再 度起動しても同様のメッセージが表示される場合には、本機添付の「システ ムインストールディスク(起動用)」を使用してハードディスクの領域を確保 し、システムやアプリケーションの再セットアップを行ってください。再セットア ップの方法は『再セットアップガイド』をご覧ください。

- → ハードディスクをフォーマットしてしまった。 添付の システムインストールディスク(起動用)を使用してハードディスクの 領域を確保して、システムやアプリケーションの再セットアップを行ってくださ い。再セットアップの方法は『再セットアップガイド』をご覧ください。
- → ハードディスクの領域を開放してしまった。 本機添付の システムインストールディスグ 起動用 )を使用してハードディス クの領域を確保して、システムやアプリケーションの再セットアップを行ってく ださい。再セットアップの方法は『再セットアップガイド』をご覧ください。
- → ハードディスク管理ツールなどを不正に使用した。 本機添付の システムインストールディスグ 起動用 )を使用してハードディス クの領域を確保して、システムやアプリケーションの再セットアップを行ってく ださい。再セットアップの方法は『再セットアップガイド』をご覧ください。
- → 0S起動情報が壊れている。 本機添付の システムインストールディスグ 起動用 )を使用してハードディス クの領域を確保して、システムやアプリケーションの再セットアップを行ってく ださい。再セットアップの方法は『再セットアップガイド』をご覧ください。



FDISKコマンドで、ハードディスクの領域に関する情報を確認/変更します-

ハードディスクの領域に関する情報が適切でないと、起動が正常に行われないことがあります。 本機では ハードディスクの領域を確保/削除した以 領域情報の表示 状態の変更などを行うFDISKコマ ンドを、添付の「システムインストールディスク(起動用)」で提供しています。FDISKコマンドを使用するに は「システムインストールディスク(起動用)」を用意して、『再セットアップガイド』の手順に従って操作し てください。



「XXXXXXXX障害が発生しました。困ったときにお読みくださいを参照し、適切な対策を実施してください。」と表示され、ピーという音が鳴る。

→ 自己診断プログラムによるハードウェアチェックの結果、本体に異常がある。

電源をもう一度入れ直してみてください。エラーメッセージが再び表示された場合、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

「XXXX年XX月XX日XX時XX分XX秒XXXXX障害が発生したために98インスタントTELFAXの受信ができませんでした。困ったときにお読みくださいを参照し、適切な対策を実施してください。」と表示され、ピーという音が鳴る。

→ 98 インスタントTELFAXの起動中、自己診断プログラムによるハードウェアチェックの結果、本体の異常を検出した。その後、一定時間経過したために、自動的に電源が0FFになった。

再度、98インスタントTELFAXの起動で、エラーメッセージが表示された場合、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

「XXXX年XX月XX日XX時XX分XX秒XXXXXX障害が発生したために自動電源ONは中断しました。困ったときにお読みくださいを参照し、適切な対策を実施してください。」と表示され、ピーという音が鳴る。

→ 自動電源ONタイマーによる、自動電源ON起動中、自己診断プログラム によるハードウェアチェックの結果、本体の異常を検出した。その後、一定 時間経過したために、自動的に電源がOFFになった。

再度、自動電源ONタイマーによる、自動電源ON起動でエラーメッセージが表示された場合、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

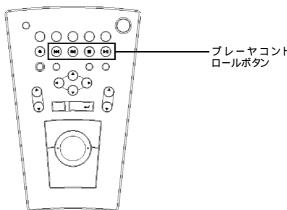
起動時のグラフィックスが表示されたまま数分以上たっても動か なくなったら

CASE OS起動情報が壊れている。

→ 本機添付の「システムインストールディスク(起動用)」を使用してハードディスクの領域を確保して、システムやアプリケーションの再セットアップを行ってください。再セットアップの方法は『再セットアップガイド』をご覧ください。



メディアコントローラのプレーヤコントロールボタンを押して も電源がONにならないとき(98インスタントCDプレーヤ起動)





→電源ケーブルのプラグをACコンセントに差し込んでください。その後、本体の電源スイッチ、メディアコントローラの【電源】ボタンまたはワイヤレスキーボードの電源ボタンを押して電源をONにしてから、電源をOFFにしてください。本機がスタンバイ状態になり、メディアコントローラのプレーヤコントロールボタンが使用できるようになります。電源のON/OFFの手順は、『かんたんスタートガイド』をご覧ください。



メディアコントローラのプレーヤコントロールボタンの使用制限 電源ケーブルのプラグをACコンセントに差し込んでから最初に電源をONに するときは、メディアコントローラのプレーヤコントロールボタンは使用できません。

- CASE メディアコントローラの乾電池が消耗している。
  - → 『かんたんスタートガイド』のPart2の「メディアコントローラに乾電池を入れる」をご覧になり、新しい乾電池に交換してください。
- (学生) メディアコントローラと本体のコントローラ受光部の距離が遠すぎる。または角度が悪い。
  - → メディアコントローラを本体のコントローラ受光部に近づけてください。詳しく は ステップアップガイド をご覧ください。
- ★ディアコントローラと本体のコントローラ受光部の間に障害物がある。★障害物を取り除いてください。



添付の赤外線延長ユニットは、メディアコントローラの[電源]ボタンの操作には使用できません。



### **MASI 本機の購入後の最初の起動である。**

- →本機を購入したときの最初の起動に関しては、メディアコントローラのプレーヤコントロールボタンは無効になります。
  - 一度、本体の電源スイッチを押して電源を入れてください。



添付の赤外線延長ユニットは、メディアコントローラのプレーヤコントロールボタンの操作には使用できません。

#### 電源OFF時、電源ランプが赤色に点滅していたら

- でASE 電源がOFFのときに、[留守録]モードで電話またはFAXの受信があった(ゆっくりと点滅します)。
  - → 故障ではありません。詳しくは、『かんたんスタートガイド』のPart4の「電源のON/OFFのしかた」をご覧ください。
- **②AS** 停電があったか、電源ケーブルの抜き差しが行われた(早い点滅を繰り返します)。
  - → 故障ではありません。詳しくは、『かんたんスタートガイド』のPart4の「電源のON/OFFのしかた」をご覧ください。

#### 周辺機器を増設後、起動できなくなったら

- CASE 本体と周辺機器が正しく接続されていない。
  - → 『ステップアップガイド』および周辺機器のマニュアルをご覧になり、接続を確認してください。
- CASE 周辺機器の設定に問題がある。
  - → 周辺機器によっては、周辺機器の設定スイッチの変更が必要な場合や、 デバイスドライバなどのインストールが必要な場合があります。周辺機器の マニュアルをご覧になり、必要な設定をしてください。

また、周辺機器の割り込みやドライバなどの設定をWindows 95で確認するときは、[書庫]グループの、ユーティリティ]の、コントロールパネル]をクリックして、システム「アイコンをダブルクリックして表示される、システムのプロパティ]の、デバイスマネージャ]タブで確認します。

詳しくはWindows 95のヘルプをご覧ください。



# Direct X対応のゲーム等をインストール後、起動できなくなったら

現在インストールされているサウンドドライバは最新のバージョンがインストールされていますので、以前のバージョンのドライバを上書きしないようにしてください。

しかしアプリケーションによってはアプリケーションのインストール中にサウンドドライバが以前のバージョンへ置き換わってしまう場合があります。

再起動中に下記のようなエラーが表示されて起動できない場合は、[ 閉じる ]ボタンをクリックしたあと下記の手順に従って、ドライバをアップデートしてください。

#### Msgsrv32

エラーが発生しました。このまま続けるには、[無視を押して作業中のデータを新しいファイルに保存して下さい。] 閉じるを押すと、このアプリケーションを終了します。

#### 閉じる(C)

#### 無視(1)

- ー旦Windows 95を終了し、Safeモード(電源を0Nにした後「Windows 95を起動しています」というメッセージが表示されたらキーボードの「f·8」を押す)で起動します。
- **2** [ スタート )メニューから 設定 を選択し [ コントロールパネル を起動してく ださい。
- **3** [ コントロールパネル ]にある[ システム アイコンを起動し、[ システムのプロパティ ]を表示してください。続いて[ デバイスマネージャ ]タブをクリックしてください。
- 4 [ サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ をダブルクリックし、 [ YMF715互換 Sound System を表示させてください。
- **5** [YMF715互換 Sound System を選択し、[プロパティR) ボタンをクリックしてください。



**旨**[YMF715互換 Sound Systemのプロパティ**]**において「ドライバ ]タブをクリックします。



**7** [ ドライバの更新( U ) をクリックし、次の[ デバイスドライバウィザード ]こて [ 一覧からドライバを選ぶ( N )をクリックし、[ 次へ > ボタンをクリックします。



**8** [ デバイスドライバウィザード ]こて[ YMF715互換Sound System ]を選択し、[ 完了 ]をクリックします。



(注)表示のタイムスタンプは異なる場合があります。

**9** Windows 95を再起動すると正常に利用できるようになります。

## Windows 95の操作と設定

#### Windows 95の基本操作について知るには

#### ●ASE マニュアルを使って、Windows 95の基本操作について知りたい。

- →Windows 95の全般的な操作説明については、『Microsoft Windows 95ファーストステップガイド」をご覧ください。
- →セットアップと簡単な説明については、『かんたんスタートガイド』をご覧くだ
- →本機の諸設定などの操作については、『ステップアップガイド』のPart3を ご覧ください。

#### CASE Windows 95の画面上で、Windows 95の基本操作について知りたい。

→Windows 95のヘルプをご覧ください。 また、本機には、Windowsの基本操作を説明したWindows 95チュータ (チュートリアルCD-ROM)が添付されています。

#### 再セットアップのしかたについて知るには

→ 『再セットアップガイド」をご覧ください。

#### インストールされているアプリケーションソフトについて 知るには

→ 『CEREBを使いこなそう』または各アプリケーションソフトのマニュアルを ご覧ください。また、各アプリケーションソフトのヘルプもご覧ください。

#### CEREBメニューや98ランチバーが使用できない、画面に表示さ れないとき ボイスリモコンが使用できないとき

→ スタートメニューは CEREBを使う準備をします アイコンがあるかどうか、 確認してください。

このアイコンがスタートメニューにあるときには、CEREBをご使用になる環 境が整っていません。

以下の方法で設定してください。

- ¶ 「スタート Tボタンをクリックし、「CEREBを使う準備をします Tこマウス ポインタを合わせてクリックします。
- 2 [ 次へ ボタンにマウスポインタを合わせてクリックします。 これで、CEREBをご使用になる環境が整いました。 (この設定を行うと CEREBを使う準備をします アイコンは、自動的 に削除されます)



#### CEREBメニューやサイバーホーム3Dの画面からWindows 95のデスクトップに変更するには

デスクトップを表示するには、98ランチバーで操作モードを切り替えます。



CEREBメニューが表示されている場合には、画面左上にあるCEREBメニューの最小化ボタンまたは表示切替ボタンをクリックすると一時的にデスクトップ画面を使用することができます。



#### 操作中、ウィンドウが突然消えたら

CASE CEREBメニュー、またはサイバーホーム3Dの画面の下に隠れている。
→ タスクバーに操作中のアプリケーションが表示されているのでクリックして
ください。

クリックしたアプリケーションがアクティブの状態になり、画面上に表示されます。

98ランチバーまたはタスクバーに操作中のウィンドウが隠れて操作できない

タイトルバーが画面から切れてしまっていて操作できない

- → 操作中のウィンドウが98ランチバーに隠れてしまったり、本機を低解像度 640 ×480ドットなど )で表示している場合は、ウィンドウが画面から切れてしまうことがあります。 その場合は、次のいずれかの方法で、操作できる位置までウィンドウを移動させてください。
  - ・98ランチバーに隠れた場合の対処方法以下の方法があります。

98ランチバーを自動的に隠す設定にする 98ランチバーの[ 設定 / 終了ボタン から[ 98ランチバーの設定 | を起動 し、[ 独自の設定にする ] - [ 自動的に隠す | をチェックし[ OK | ボタンをクリ ックしてください。98ランチバーに隠れたウィンドウが表示されます。 98ランチバーに隠れたアプリケーションウィンドウを並べ替える 98ランチバーの[ 設定 / 終了ボタン ]-[ ウィンドウの整列 ]で表示される以下のいずれかのメニューをクリックしてください ( タスクバーの空いている 部分を右クリックしても同じメニューが表示されます )

- 重ねて表示(C)
- ・上下に並べて表示(H)
- ・左右に並べて表示( ∀ )

98ランチバーに隠れたアプリケーションウィンドウが指定通りに整列し、表示されるようになります。整列しないアプリケーションウィンドウがある場合には、 または、 の方法をお試しください。

98ランチバーに隠れたアプリケーションウィンドウを移動する

起動しているアプリケーションはタスクバーのボタンに表示されますので、移動したいアプリケーションのボタンにマウスポインタを重ねて、右クリックします。メニューが表示されますので、「移動」を選択してください。ウィンドウの移動を示す枠が表示されますので、ワイヤレスキーボードの

↑ ↓ ← → を使用して、枠を移動してください。目的の位置まで移動したらキーボードの/型を押してください。ウィンドウが移動します。



- ・ウィンドウが最大化表示のときは、この方法では移動できません。
- ・本機では出荷時の状態では98ランチバーは自動的に隠す設定になっているので、98ランチバーは、画面上方をポイントしても、しばらくしてから表示されますので、ポイントして98ランチバーが表示されないうちにタイトルバーをドラッグすると、操作中のウィンドウを移動したり、操作したりすることができます。
- ワイヤレスキーボードを利用して操作できる位置までウィンドウを移動する

次の方法でワイヤレスキーボードを使ってウィンドウを移動することができます。

- **1** 移動したいウィンドウのどこかをクリックするか、キーボードのGRPHを押しながらキーボードのTABを押して、移動したいウィンドウをアクティブの状態にします。
- キーボードのGRPHを押します。次に↓しを押し、続いて←を押します。
- **3** メニューが表示されますので、キーボードの↓を押して 移動 を選択して、<br/>
  で、<br/>
  を押します。
- **4** ウィンドウの縁が点線の状態になったら、キーボードの↑ ↓ ← を押して、操作に差し支えない位置までウィンドウを移動してください。
- **5** 移動が終わったら、キーボードの②を押してください。ウインドウが操作できる状態になります。



#### アプリケーションソフトがインストールできないとき

CASE 本機で使用できないアプリケーションソフトをインストールしようとした。

→ アプリケーションソフトの「動作環境」や「必要なシステム」を確認してください。アプリケーションソフトこよっては、本機では動作しないものや別売の周辺機器が必要なものがあります。詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。

GASE アプリケーションソフトのインストール先がCドライブになっている。

→ アプリケーションソフトによっては、インストール先があらかじめCドライブに設定されているものがあります。このような場合は、インストール先をお使いのハードディスクのドライブ名(本機の工場出荷時の状態では、Aドライブ)に変更して、インストールしてみてください。

MS-DOS用のプログラムをインストールしようとしている。

→MS-DOS用のプログラムの中には、Windows 95にはインストールできないものもあります。

お使いのアプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。

#### アプリケーションソフトを削除するには

→添付アプリケーションソフトの削除については、『CEREBを使いこなそう』 のPart 1「アプリケーションの紹介」の「アプリケーションの追加と削除についてのご注意」をご覧ください。

添付のアプリケーションソフトを削除するには、[書庫]グループの[ユーティリティ]の[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。表示された一覧の中から、削除したいアプリケーションソフトを選び[追加と削除]ボタンをクリックしてください。通常は削除を行わないでください。一旦削除すると、再度使用するには、システムの再セットアップが必要です。



別売のアプリケーションソフトについては、別売のアプリケーションソフトに添付されているマニュアルをご覧ください。

#### ファイルが見つからないとき

CASE ファイルのある場所を忘れてしまった。

→ 保存したフォルダやファイルが、どこに保存されているのかわからなくなってしまった場合は、[ スタート ]メニューの[ 検索 ]-[ ファイルやフォルダ ]で探すことができます。





フォルダやファイルを保存した日付がわかっている場合は、[ 検索 ]ウィンドウの[ 日付 ]タブで検索ができます。

CASE 隠しファイルなど、ファイルを表示しない設定が有効になっている。

- →マイコンピュータやエクスプローラの[表示]-[オプション]で[すべてのファイルを表示]のラジオボタン(オフをクリックして (オン)にします。
- (ASE 目的のファイルのアイコンが、他のファイルのアイコンの下に重なっていて見えなくなっている。
  - →マイコンピュータの[表示]-[等間隔に整列]でアイコンをならべ直してください。

#### 必要なファイルを誤って消したとき

- → Windows 95には、ハードディスクに保存されていたフォルダやファイルを削除しても、 一時的にフォルダやファイルを保管しておく「ごみ箱」という機能があります。 間違ってフォルダやファイルを削除した場合は、「ごみ箱」アイコンをダブルクリックして、フォルダやファイルが残っていないかどうか確認してみましょう。
  - 「ごみ箱」にフォルダやファイルが残っている場合は、復旧させたいフォルダやファイルを選択して、[ファイル ]メニューの[元に戻す]で復旧できます。





「ごみ箱」アイコン



「ごみ箱」からファイルを復旧



フロッピーディスクのフォルダやファイルを削除すると復旧できません フロッピーディスクに保存されているフォルダやファイルを削除した場合は、「ごみ箱」には保管されないので復旧できません。



「ごみ箱」のプロパティの[オプション]で[ごみ箱にファイルを移動しないで削除と同時にファイルを消す]を**[** チェック]に設定している場合は復旧できません。

#### 長いファイル名が使えないとき

→ Windows 95では、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて半角で255文字までの「長いファイル名」を使用できます。Windows 95でMS-DOSのソフトウェアを使用した場合、これらのソフトウェア上では長いファイル名は使えないことがあります。

# Windows 95を起動しても スタート ボタンが表示されないとき

**CASE** タスクバーの幅が狭くなり、[スタート]ボタンが表示されない状態になっている。

- →次の手順でタスクバーの幅を広げて表示させてください。
- ◀ マウスポインタを画面下に移動させます。
- **2** マウスポインタが図のような上下の矢印に変わったら上方向にドラッグします。

タスクバーが幅広く表示され[スタート]ボタンが表示されるようになります。



マウスポインタを画面下に移動する



タスクバーをドラッグして幅を広くする

#### CASE タスクバーが 自動的に隠す 設定になっている。

→マウスポインタを画面の端まで移動すると、タスクバーが表示されます。 常にタスクバーを表示させておきたい場合は、タスクバーのプロパティ画面 で、自動的に隠す プロ ・ チェック をクリックして (オフ )にします。タスク バーのプロパティ画面は、[スタート] - [設定] - [タスクバー をクリックする と表示されます。



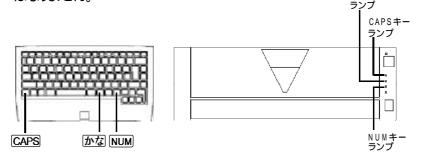


キーボードの Windowsキー を押すと、タスクバーが見えていなくても、スタート メニューを表示することができます。

Windowsパスワードを入力して、「入力されたパスワードが間違っています」と表示されたら

#### CASE 入力したパスワードが間違っている。

→正しいパスワードを入力してください。パスワードを入力する際は、ワイヤレスキーボードのCAPSやかな、NUMの状態にも注意してください。
たとえば、パスワードが「JJ」の場合は、ワイヤレスキーボードのCAPSがロックされていて、かなとNUMがロックされていない状態で入力しなければなりません。



CAPS かな NUMがロックされているときは、それぞれ本体のキャップスキーランプ、かなキーランプ、NUMキーランプが点灯します。ワイヤレスキーボードについて、詳しくばかんたんスタートガイド」をご覧ください。



**CASE** Windowsパスワードを忘れてしまった。

→Windowsパスワードを忘れてしまった場合は、「Windowsログオン 7の 画面で新しいユーザ名でログオンを行うか、もしくはWindows 95を再セ ットアップする必要があります。



- ・「Windowsログオン でパスワードの入力をせずば キャンセル ボタンをク リックした場合は、ネットワーク上の「パスワードの保存」などの機能が使えな くなります。
- ・本機の出荷時の設定では Windowsログオン 7の画面は表示されません。ネ ットワークの設定を行うと表示されるようになります。

#### Windows 95を起動して、「ディスプレイアダプタがコン ピュータ上のほかのデバイスと競合しています と表示されたら

● ウィンドウアクセラレータの割り込みの設定が間違っている。

- →次の手順で、設定を行ってください。
  - ✓ メッセージの「OK Tボタンをクリックします。 ハードウェアの競合に関するトラブルシューティングの画面が表示さ れます。
  - ▶ラブルシューティングの画面の右上の×をクリックします。 トラブルシューティングの画面が閉じます。
  - 3 PCIセットアップユーティリティで、PCIボードの「本体内蔵1」の割り込 みチャネル(IRQ)を「10 (INT41)に設定してください。詳しくは、 『ステップアップガイド』の付録の「PCIセットアップユーティリティの利 用をご覧ください。

Windows 95起動時の「Windows 95へようこそ」の画面 を表示させるには

→[ スタート]-[ プログラム]-[ アクセサリ]-[ ヒントとツアー をクリックすると、この画面を 表示できます。

次回以降にWindows 95を起動するときにも表示させる場合は、「Windowsを次に起 動するときも、このダイアログを表示する」をクリックして、<
☑にしてください。



#### デバイスマネージャに赤い x 」マークが付いているのは

- → 工場出荷時の状態では、デバイスマネージャには次の項目に赤い「×」マークが付いています。「×」マークが付いているのはそのドライバが何らかの理由で使用されていないことを表しています。次の場所についている場合は、異常ではありませんので、そのままお使いください。
  - ・YMF715互換MPU401...MIDI INを使用しない設定になっているため
  - ・ スタンダードディスプレイアダプダ(9821シリーズ)...本機に適したディスプレイアダ プタを使用するので、「スタンダードディスプレイアダプタ」は使用しない設定になっ ているため
  - ・ NEC OpenHCD USB Host Controller...USBを使用しない設定になっているため

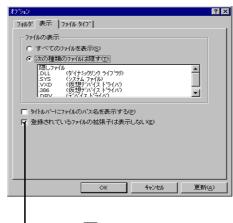


なお、本機の設定を変更したり、周辺機器の状況によってば x 」マークが付くところが変わります。その場合は、[書庫]グループの「お読みください」フォルダ内の[CEREBのお読みください」またはヘルプや周辺機器のマニュアル等をご覧ください。



#### ファイルの拡張子を表示させるには

→マイコンピュータやエクスプローラの[表示]-[オプション]-[表示 タブで「登録されているファイルの拡張子は表示しない」が (チェック)になっていると、ファイルの拡張子は表示しません。ファイルの拡張子を表示させたいときは、この (チェック)をクリックして (オフ)にして (OK) ボタンをクリックしてください。



この画面は、マイコンピュータの[表示]-[オプション]-[表示]タブで表示される画面です。

ここをクリックしてこにする

#### マイコンピュータでフォルダを開くたびに新しいウィンドウを 表示させないようにするには

→マイコンピュータの[表示]-[オプション]で別のフォルダを開くときに新しいウィンドウを作らないのラジオボタンで(オフ)をクリックしてで(オン)にして[OK]ボタンをクリックします。



# MS-IME97使用時、Windows 3.1対応アプリケーションが使用できないとき

MS-IME97を標準でご使用の状態でWindows 3.1用に開発されたアプリケーションを実行すると、まれに(主としてセットアップ時に)プログラムが停止する場合があります。次の方法でWindows 3.1対応アプリケーションの、Windows 95への対応を行ってください。なお、通常は、Windows 95への対応を行う必要はまったくありません。そのままWindows 3.1対応アプリケーションをお使いください。

また、Windows 3.1対応アプリケーションのWindows 95対応は1つのアプリケーションに対して、1度だけ行えば、以後毎回有効です。ただし、アプリケーションが異なった場合は、そのアプリケーションのために、再度、次の方法を行う必要があります。



WIN.INIを変更する前にWIN.INIのコピーをとっておきます 次の方法ではWIN.INIを変更しますので、「手順」を実行される前に、 Windows 95のフォルダ(既定値では、A: \text{\text{YWINDOWS}} )にあるWIN.INIの コピーを取っておくことをおすすめします。

ファイルのコピーのしかたば かんたんスタートガイド をご覧ください。

- **1** 以下の手順でクイックビューアをセットアップします。すでにクイックビューアのセットアップを行っている場合は、手順**8**へお進みください。
- **2** [書庫]ゲループの[ユーティリティ]をクリックし、[コントロールパネル]をクリックします。
- **3** [ コントロールパネル ]の中から、[ アプリケーションの追加と削除 ]をダブルクリックします。
- 4 [アプリケーションの追加と削除のプロパティが開いたら、[Windowsファイル]タブをクリックします。
- **5** [ ファイルの種類 ]の中から[ アクセサリ ]をクリックし、[ 詳細( D ) jボタンをクリックします。
- **6** [ファイルの種類」の中から「クイックビューア」の左についているチェックボックスをクリックしてチェックし、「OK」ボタンをクリックします。
- **7** [ アプリケーションの追加と削除のプロパティ ]の画面で、[ 更新( A )]ボタンをクリックするとクイックビューアのセットアップが行われます。
- **8** Windows 95のデスクトップの画面を表示して、[ マイコンピュータ アイコンをダブルクリックします。
- **9** 症状の起きたWindows 3.1対応アプリケーションのあるドライブまたはフォルダをダブルクリックし、実行プログラムのアイコンを右クリックします。セットアップ中に症状が起きた場合は、セットアッププログラムのアイコンを右クリックしてください。



- 10 メニューから、[ クイックビューア をクリックします。 選択したWindows 3.1対応アプリケーションの情報 Technical File Information を表示するウィンドウが開きます。
- **11**[Module Name: か右側に表示されている文字をメモしておいてください。ここでは仮に「ABC」とします。
- **12**[スタート]ボタン-[ファイル名を指定して実行(R)... をクリックします。
- **13**[名前(0)欄にWIN.INI」と入力します。
- **14**[ OK ]ボタンをクリックします。 [ メモ帳 ]が起動して、WIN.INI が表示されます。
- **15**[ 検索(S)]メニューから(検索(F))をクリックします。 [ 検索 ダイアログが開きます。
- **16**[検索する文字列(N): ]欄に「Compatibility] よ入力します。
- **17**[次を検索(F)]ボタンをクリックします。 本文内の[Compatibility]が選択されます。
- 48 [検索 ]ダイアログ内の[キャンセル]ボタンをクリックします。
- **19** キーボードのHELPを押します。 [Compatibility]の後ろにカーソルが移動します。
- **20** キーボードの回を押します。 新しい行が作成されます。
- 21 手順11でメモした文字(ここではABC)を入力します。
- **22** 手順**21**で入力した文字に続けて「=0x00400000」を入力します(xはアルファベット小文字のエックスです)。

手順20で作成された行に以下の内容が表示されます。

ABC=0x00400000

- 23 [ メモ帳 ]グ[ ファイル( F )」メニューから 上書き保存( S )をクリックします。
- **24** [ メモ帳 JC[ ファイル( F )」メニューから メモ帳の終了( X )をクリックします。 メモ帳が終了します。

Windows 3.1対応アプリケーションがご使用になれます。

## 画面表示



ディスプレイの接続については、『かんたんスタートガイド』で説明しています。 解像度と表示色、ディスプレイの省電力機能などについては、『ステップアップ ガイド』で説明しています。

#### 電源をONにしてもディスプレイに何も表示されないとき

- CASE ディスプレイの電源がONになっていない。
  - →電源をONにしてください(「デ『かんたんスタートガイド』)。
- **GAS** ディスプレイのケーブルの接続が正しくない。
  - → 『かんたんスタートガイド』のPart2の「ディスプレイの接続」をご覧になり、 接続を確認してください。
- CASE 本体電源ケーブルの接続が正しくない。
  - →この場合は、電源をONにしても電源ランプが緑色に点灯しません。『かんたんスタートガイド』のPart2の「本体電源ケーブルの接続」をご覧になり、接続を確認してください。
- **『公園主』** ディスプレイの輝度 明るさ とコントラストの設定が適切でない。
  - → 『ステップアップガイド』のPart1の「ディスプレイ」の「ディスプレイの画面調整」をご覧になり、輝度とコントラストを調整してみてください。
- ●AS ディスプレイが対応している解像度と本体の解像度が一致していない。
  - →640×480ドットの解像度しか対応していない別売のディスプレイを接続している場合は、本体の解像度が800×600ドットなどに設定されていると表示できません。

本体で設定されている解像度に対応しているディスプレイを接続するか、 本体の設定を変更してください。

解像度の変更については、『ステップアップガイド』のPart 1の「ディスプレイ」をご覧ください。

- BSワイドディスプレイテレビを接続している場合、PC画面に切り替えていない。
  - →テレビの画像が表示されている場合は、メディアコントローラ、またはBSワイドディスプレイテレビのPC切換ボタンを押して、PC画面に切り替えてください。



CASE ▲ テレビ出力(NTSC出力)になっている。

→S映像出力端子に家庭用テレビなどが接続されている場合は、画面表示 をディスプレイに切り替えてください。

画面表示の切り替え方は『ステップアップガイド』のPart2の「テレビを接 続するをご覧ください。



ディスプレイに何も表示されないとき

上記の対策を行っても、画面に何も表示されない場合は、本体の故障が考え られます。ご購入元、最寄りのBit-INNまたはNECサービスセンター、サービス ステーションにご相談ください。

#### ディスプレイの画面の色がおかしいとき

CASE テレビや、ステレオのスピーカなど、ディスプレイのそばに強力な磁気を発 生する電気機器がある。

- →電気機器の電源をOFFにするか、本機と電気機器を遠ざけてください。 その後、電源を一度OFFにして、5秒以上たってから電源をONにしてく ださい。
- CASE ディスプレイの画面が磁気を帯びている。
  - → 『ステップアップガイド』のPart1の「ディスプレイ」の「ディスプレイの画面調 整をご覧になり、画面を消磁してください。
- 「ディスプレイの色の設定が正しくない。
  - →ディスプレイによっては色の設定ができるものがあります。ディスプレイのマニ ュアルをご覧になり、正しく設定してください。
- 「耐・ボーン・ディスプレイのケーブルが外れかかっている。
  - →ディスプレイのケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。



#### 電源ON後、しばらくして、画面が真っ暗になったら

#### CASE ディスプレイの省電力機能が働いた。

→この場合は、ワイヤレスキーボードのキーを押すか、マウスを動かしてくださ い。画面が再表示されます。

ディスプレイの省電力機能の設定は、「書庫 ブループの「ユーティリティ] の[ コントロールパネル ] - [ 画面 ] - [ スクリーンセーバー ]で変更できます。 設定の方法は、『ステップアップガイド』のPart1の「ディスプレイのパワー マネジメント機能について」をご覧ください。

●ASE 98Timerが働いて、本機の電源がOFFまたはサスペンド状態になった。

**→**ワイヤレスキーボードのキーを押すか、マウスを動かすかして、ディスプレイ に何も表示されなければ、98Timerが働いたことが考えられるので、電源 スイッチを押してください。本機の電源がONになります。

#### ●ASE テレビ出力のモードになっている。

→ テレビ出力時には、ディスプレイには何も表示されません。メディアコントロー ラの「モニタ切替 ボタンを押すと、ディスプレイの画面に表示されます。詳し くば、ステップアップガイド』のPart2の「テレビを接続するをご覧ください。

#### 電源スイッチをONにすると、ディスプレイから数秒間音がするのは

CASE ● 消磁装置の動作音である(17インチディスプレイの場合)

→自動的に消磁装置が働いたものであり、異常ではありません。

#### CASE リルー(電磁式接点)の切替音である。

→リレーの接点が切り替わる音であり、異常ではありません。 表示解像度を切り替えたときにもリレーの接点の切替音がすることがあります。

#### 画面が乱れる

#### GASE 動画データを再生中に他のソフトウェアを実行させた。

→メディアプレーヤなどで動画データを再生中に、他のソフトウェアを実行さ せると、画面が乱れる原因となります。

動画データの再生中は他のソフトウェアを実行させないでください。



#### ディスプレイの省電力機能が設定できないとき

- CASE Windows 95でコンピュータの電源管理をしない設定になっている。
  - → 書庫 ブループの[ ユーティリティ] [ コントロールパネル] [ パワーマネージメント]で表示される[ 電源のプロパティ]の[ パワーマネージメント] タブで[ Windowsでコンピュータの電源管理をする ]のチェックボックスをクリックして「としてください。ここが「となっていないと、Windows 95上で電源の管理ができません。
- **CAS** [ディスプレイの詳細のプロパティ]の[モニター]タブで[モニター不明]になっている。



『ステップアップガイド』の「ディスプレイにあわせて設定する」をご覧になり、 ディスプレイの設定を直してください。



# ディスプレイの解像度などの変更をする際、「ディスプレイの種類が指定されていません・・・」というメッセージが表示されるとき

- CASE [ディスプレイの詳細プロパティ]の[モニター]タブで[モニター不明]になっている。
  - → [コントロールパネル] [画面] [ディスプレイの詳細 タブで 詳細プロパティ ボタンをクリックして表示される ディスプレイの詳細プロパティ ウインドウで モニター不明 上表示されている場合は、正しくディスプレイの設定ができていないことを表しています。

『ステップアップガイド』のPart1の「ディスプレイ」をご覧になり、ディスプレイの設定を直してください。

#### マウスポインタの動きが悪いとき

- **CASE** ワイヤレスキーボードの電池が消耗している(マウスを使用している場合)
  - → 『かんたんスタートガイド』のPart2の「ワイヤレスキーボード、マウスの接続」 をご覧になり、新しい電池に交換してください。 予備の電池がない場合は、 添付のワイヤレスキーボードケーブルで本体とワイヤレスキーボードを接続 すれば、ワイヤレスキーボードを使用できます( 『プ 『かんたんスタートガイド』)
- ★ディアコントローラの電池が消耗している(トラックボールを使用している場合)
  - → 『かんたんスタートガイド』のPart2の「メディアコントローラに乾電池を入れる」をご覧になり、新しい電池に交換してください。
- CASE マウスのボールが汚れている。
  - → 『ステップアップガイド』のPart1の「本機のお手入れ」をご覧になり、マウスのボールをクリーニングしてください。
- **GASE**メディアコントローラのトラックボールが汚れている。
  - →『ステップアップガイド』のPart1の「本機のお手入れ」をご覧になり、メディアコントローラのトラックボールをクリーニングしてください。



#### マウスポインタが見にくいとき

#### CASE マウスの表示速度が適切ではない。

→表示速度を遅くしたり、ポインタの軌跡を残すように設定することで、マウスポインタが見やすくなることがあります。[書庫]グループの[ユーティリティ] -[コントロールパネル]-[マウス]の[動作]でマウスポインタの表示速度を調節できます。



#### 画面の表示位置やサイズがおかしいとき

→ ディスプレイで画面の表示位置やサイズを調節できることがあります。詳し くは、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

ハードウェアウィザードの実行後「デバイスマネージャ」で「ディスプレイアダプタ」の「PC-9821\*\*/\*\*」に赤い「×」マークがついているとき(\*\*/\*\*にはそれぞれお使いの機種に対応した型名がはいります)

本機でハードウェアウィザードを実行すると、ディスプレイアダプタが内蔵アクセラレータから9821スタンダードディスプレイに変更され解像度が640×480ドットになる場合があります。この場合、アプリケーションをすべて終了させた後、次の手順で内蔵アクセラレータ表示に再度切り替えてください。

ディスプレイアダプタに「スタンダードディスプレイアダプタ(9821シリーズ)が選択されている。

→次の方法で本機に適したディスプレイアダプタに変更してください。



- **1** [書庫]ブループのユーティリティ]内のコントロールパネル をクリックします。
- **2** [システム アイコンをダブルクリックし、[ デバイスマネージャ タブをクリック します。
- **3** [ ディスプレイアダプタ ]の下の[ PC-9821\*\*/\*\* 【\*\*/\*\*にはそれぞれお使いの機種に対応した型名がはいります をダブルクリックして、[ このハードウェア環境で使用不可にする ]のチェックボックスを□( オフ )にして[ OK ]ボタンをクリックします。
- 4 [ディスプレイアダプタ]の下のスタンダードディスプレイアダプタ9821シリーズ)をダブルクリックして、[このハードウェア環境で使用不可にする]のチェックボックスを▼(オン)にして[OK]ボタンをクリックします。
- 5 [閉じる]ボタンをクリックします。
- **6** [ スタート )ボタン-[ Windowsの終了 )をクリックし、[ コンピュータを再起動する )をクリックして[ はい ]ボタンをクリックします。 本機が再起動します。
- タスクバーにある画面アイコン

  をクリックします。



(この画面は、お使いのディスプレイ によって異なります)

- [800×600 High Color(16ビット)] または、お使いの解像度をクリックします。
- **3** 選択した解像度によっては次の画面が表示されるので OK ックします。





表示が切り替わり、出荷時の状態の表示に戻ります。



再起動せずに設定を更新すると、画面表示が乱れることがありますが、異常で はありません。

#### 表示できるはずの高解像度が選択できないとき

別売のディスプレイを接続した場合、プラグアンドプレイ(DDC)対応ディスプレイモニター接続時、ディスプレイの機種によっては、サポート範囲であるにもかかわらず、高解像度を、一部の表示モードを選択できない場合があります。

この場合は、以下の手順で解像度を選択してください。

¶ ディスプレイを接続し、Windows 95を起動します。



起動時にモニターが検出されたことを表すメッセージが表示されます。

- 2 [スタート]-[設定]-[コントロールパネルをクリックします。
- **3** [画面 アイコンをダブルクリックし、[ディスプレイの詳細 タブをクリックします。
- ▲ [詳細プロパティ ボタンをクリックし、[ モニター タブをクリックします。
- **5** [ オプション ]ク[ プラグアンドプレイモニターを自動的に検出する ]チェック ボックスをクリックして□( オフ )にします。



- [OK ボタンをクリックして、再度 OK ボタンをクリックします。
- **7** [スタート]-[Windows をクリックして[はい]ボタンをクリックします。



- ♀ Windowsが再起動したら、[スタート]-[設定]-[コントロールパネルを クリックします。
- ¶ [画面 アイコンをダブルクリックし、[ディスプレイの詳細 アブをクリックして [詳細プロパティ]ボタンをクリックします。
- 46 [ モニター 汐ブをクリックして、[ 変更 ]ボタンをクリックします。
- **11** [ すべてのデバイスを表示 ]がある場合はクリックします。



**12**[ 製造元 <u>比</u> モデル を選択します。

製造元には接続したディスプレイの製造元を選択してください。 モデルには、接続したディスプレイに対応した項目を選択してください。 詳しくはディスプレイに添付されていたマニュアルをご覧ください。



ディスプレイ一覧に、接続したディスプレイの種類が表示されない場合は、[ 製 造元 ]ば(スタンダードモニター)を選択し、[ モデル ]からは接続したディスプ レイがサポートしている解像度を選択してください。

- **13**[OK ボタンをクリックし、さらに 閉じる ボタンをクリックしてください。
- **1** 1 再度 ○K ボタンをクリックします。
- 15 Windowsを再起動するようメッセージが表示される場合は、他のアプリケ ーションが終了していることを確認して はい ボタンをクリックしてくださ ll.



#### Windows 95で日本語入力をするには

- → 本機には、日本語入力システムとしてMS-IME97が組み込まれています。 日本語入力システムをONにするには、次の方法があります。
  - ・ ワイヤレスキーボードの CTRLを押しながら XFER を押す。
  - ・マウスでタスクバーの日本語入力インジケータ( / )をクリックして、[ 日本語入力・オン を選ぶ。



詳しくは、『かんたんスタートガイド』のPart4の「基本操作を覚える」をご覧ください。

#### Windows 95用海外ゲームでキー入力を正常に行うには

→ 本機にはWindows 95用海外ゲームでキー入力を正常に行うためのユーティリティが用意されています。ゲームを起動する前に、[スタート]-[プログラム]-[海外ゲーム対応ユーティリティ]-[海外ゲーム対応ユーティリティ]をクリックします。詳しくは、[スタート]-[プログラム]-[海外ゲーム対応ユーティリティ]-[お読みくださいをクリックして表示される内容をご覧ください。

なお、一度、海外ゲーム対応ユーティリティを起動すると、タスクバーに、海外ゲーム対応ユーティリティアイコンが表示されるようになります。また、海外ゲーム対応ユーティリティがONの間は、日本語入力が行えなくなりますので注意してください。日本語入力を行いたい場合は、タスクバーに表示されている画を左クリックして、「一にして海外ゲーム対応ユーティリティをOFFにしてください。

または、**画**を右クリックし表示されたメニューから、終了をクリックしてください。



海外ゲームアプリケーション使用時のご注意 海外ゲームアプリケーションによっては、海外ゲーム対応ユーティリティを使用してもキーボード入力が正しく動作しないものがあります。



# CTRL を押しながら (XFER) を押しても、日本語入力システムのON/OFFができないとき

### CASE キーボードの (Windows キー )を押した直後である。

- →キーボードの回(Windowsキー)を押した後では、キーボードの CTRLを押しながら XFERを押す方法で、日本語入力システムのON/OFFを行う ことはできません。タスクバーの (日本語入力インジケータをマウスでクリックして、日本語入力をON/OFFにしてください)。
- → 書庫 プループの[ユーティリティ]の[コントロールパネル]-[キーボード] から 情報 プブを開いてください。「日本語入力モードの切り替えキー」の「XFER」にでが付いていないか確認してください。この場合、CTRL + XFERではなく、XFERを押すだけで日本語入力システムをON/OFFすることができます。



**CAS**■ 海外ゲーム対応ユーティリティの機能がONになっている。

→海外ゲーム対応ユーティリティをONにすると日本語入力ができなくなります。

タスクバーに表示されている価を左クリックして、Micして海外ゲーム対応ユーティリティをOFFにしてください。

または、**画**を右クリックして、表示されたメニューから、終了 をクリックしてください。



MS - DOS プロンプトで別売のMS - DOS 用の日本語入力システム (FEP) がうまく組み込めない

→CONFIG. SYS内に次の一行を追加してください。

DEVICE=A: \(\frac{1}{2}\)\(\frac{1}2

他の日本語入力システムに関する記述がCONFIG.SYS内にある場合は、それよりも前に記述するようにしてください。ただし、この方法で使用できるようになるのは、KKCFUNC.SYSに対応している日本語入力システムのみです。

CONFIG. SYSの編集方法については『ステップアップガイド』をご覧ください。

## ワイヤレスキーボード、マウス



ワイヤレスキーボードとマウスの接続、基本的な使い方については、『かんた んスタートガイド』で説明しています。各種設定などについては、『ステップア ップガイド』で説明しています。

#### ワイヤレスキーボードに飲み物がこぼれたら

CASE キーとキーのすき間に入っていなかったら。

→『ステップアップガイド』のPart1の「本機の基礎知識」の「本機のお手入 れをご覧になり、柔らかい布などで拭き取ってください。

●ASE キーとキーのすき間に入ってしまったら。

→糖分を含まないお茶などの場合

柔らかい布などで水分を拭き取り、乾かしてからお使いください。乾かした 後で、押したキーと画面に表示される内容が異なるなどの不具合が発生し た場合は、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相 談ください。

→糖分を含んだジュースなどの場合

ジュースなどがワイヤレスキーボード内部に入った場合は、きれいに拭き取 っても内部に糖分などが残り、ワイヤレスキーボードが故障することがありま す。ジュースなどをこぼした場合は、ご購入元、NECサービスセンター、サ ービスステーションにご相談ください。

#### ★ キー入力やマウス操作ができなくなったとき、強制終了するには —

Windows 95が止まってしまった場合に、アプリケーションソフトを終了する方法は次の通りです。

キーボードのCTRLとGRPHとDELを同時に押すと、「プログラムの強制終了」が表示されます。 プログラム名の後ば 応答なし と表示されている項目を選択して、「終了 ボタンをクリックします。 [プログラムの強制終了]が表示されない場合は、本体の電源スイッチを5秒以上押し続けて、本体の電源 を強制的にOFFにしてください。プログラムを強制終了したり、本体の電源を強制的にOFFにしたりする と、それまでに保存しておかなかったデータは消えてしまいます。





#### ワイヤレスキーボードのキーを押したり、マウスを動かしても何も 反応しないとき

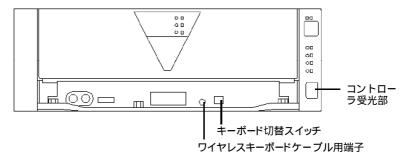
CASE ワイヤレスキーボードの電池が消耗している。

- CASE 7 ワイヤレスキーボードと本体のコントローラ受光部の距離が遠すぎる。または角度が悪い。
  - → ワイヤレスキーボードを本体のコントローラ受光部に近づけてください。詳し くは『ステップアップガイド』をご覧ください。
- (分類) ワイヤレスキーボードと本体のコントローラ受光部の間に障害物がある。 → 障害物を取り除いてください。



ワイヤレスキーボードと本体の設置場所が遠い場合などは、添付の赤外線延長ユニットを使用して、受光部をワイヤレスキーボードに近づけることができます。詳しくは『かんたんスタートガイド』をご覧ください。

- CASE マウスが正しく接続されていない。
  - →マウスのコネクタが抜けていたり、取り付けられているようでも奥まで差し 込まれていなくて、接続が不完全になっていたりすることがあります。 接続については『かんたんスタートガイド』のPart2「必要な機器を接続す る をご覧ください。
- **GAS** キーボード切替スイッチの設定が正しくない。
  - →本機は、本体前面のキーボード切替スイッチの設定によって、添付のワイヤレスキーボードまたは別売のキーボードのどちらか一方を使用できるようになっています。添付のワイヤレスキーボードを使用する場合は0N、別売のキーボードを使用する場合は0FFに設定してください。キーボード切替スイッチが、使用するキーボードに合った設定になっているかどうかを確認してください。設定が誤っていた場合には設定し直し、再起動してください。



使用モード	キーボード切替スイッチ
ワイヤレスキーボードをコントローラ受光部で使用	0 N
ワイヤレスキーボードを赤外線延長ユニットで使用	O N
ワイヤレスキーボードをワイヤレスキーボードケーブルで使用	O N
PC-9800キーボードで使用	0 F F

- ●ASE® 赤外線延長ユニット使用時にワイヤレスキーボードの電源ボタンを使用し ている。
  - →添付の赤外線延長ユニットはワイヤレスキーボードの電源ボタンの操作に は使用できません。

#### CASE 長時間使用していなかった。

- →マウスをしばらく操作しないと、マウスが省電力モードになり、マウスを動か してもマウスポインタが動かない場合があります。この場合は、マウスの左 右どちらかのボタンまたはワイヤレスキーボードのキーを押してください。マ ウスが使用できるようになります。
- **愛払ま** 本体のコントローラ受光部や、赤外線延長ユニットに日光が当たってい る。または、窓際で日光が当たりやすい。
  - → 赤外線は日光の影響を受けやすいので、設置場所を変えるなどして日光 が受光部に当たらないようにしてください。

キーのロックと表示される文字 -

【CAPS】「かな」、「NUM」をロックしているときにMOJII」とキーボードのキーを押した場合、それぞれ 次のように表示されます。

> 何もロックされていない場合 moji

CAPSがロックされている場合 MOJI

かながロックされている場合 モラマニ

NUMがロックされている場合 0615

日本語入力モードの場合 もじ



#### 使用中に突然キー入力やマウスの操作ができなくなったら

**CASE** Windows 95がプログラムの処理をしているため、キー入力やマウスの 操作を受け付けられない。

> →本体の処理能力を使いきってしまうようなアプリケーションソフトなどを使用 すると、一時的にワイヤレスキーボードからの入力やマウスの操作が受け 付けられなくなることがあります。この場合は、処理が終わるまでしばらく待 ってみてください。



Windows 95がプログラムの処理をしているときは、マウスポインタが砂時計 の形などに変わります。

### 8

砂時計のマウスポインタ

CASE Windows 95が止まってしまって(ハングアップして )いる。

→プログラムの予想外の動作によって、Windows 95の動作が止まってし まうことがあります。この場合は原因となったアプリケーションソフトを強制的 に終了することで、Windowsの操作が続けられます(「字P.47) しかし、ワイヤレスキーボードやマウスからの入力をまったく受け付けなくな るなど、ソフトウェアが明らかに停止している状態になった場合は、電源スイ ッチを5秒以上押し続けることで、強制的に電源を0FFにすることができ ます。この場合、作成中のデータは消えてしまいます。



Windows 95のセットアップ中、本機の動作が停止したように見えること があります

Windows 95セットアップ中には、本機の動作が止まったように見えても、セ ットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示を確認して、プロ グラム動作中の場合、電源スイッチを押して電源をOFFにしないように注意し てください。

#### キー入力の速度を変更するには

[書庫 ]グループにある[ユーティリティ ]フォルダ内の[コントロールパネル]-[キーボード]の[速度]タブで、入力した文字を表示するまでの待ち時間や、表示の間隔を調整できます。



#### ワイヤレスキーボードで押したキーと違う文字が表示されると き

CASE D ワイヤレスキーボードのCAPS、かなまたはNUMがロックされている。

→本体前面のランプでロックされているキーを確認してから、ワイヤレスキーボードのCAPS、かなまたはNUMを一度押して、ロックを解除します。

CASE 日本語入力モードになっている。

→ワイヤレスキーボードの CTRLを押しながら XFERを押して、日本語入力 モードを終了します。

## ワイヤレスキーボードからWindows 95を操作する —

Windows 95はある程度ワイヤレスキーボードからも操作できます。 たとえば[コントロールパネル]の[マウス]を起動するには次のようにします。

項目を選択したらとした押すと決定されます。キャンセルしたいときにはESCを押します。



●ASI 海外ゲーム対応ユーティリティの機能がONになっている。

→海外ゲーム対応ユーティリティをONにすると日本語入力ができなくなりま す。

タスクバーに表示されている画を左クリックして、「動にして海外ゲーム対 応ユーティリティをOFFにしてください。

または、

「を右クリックし表示されたメニューから」終了

をクリックしてくだ さい。

#### マウスの動きが悪くなったら

CASE マウスの内部が汚れている。

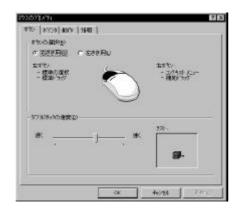
→『ステップアップガイド』のPart1の「本機の基礎知識」の「本機のお手入 れ、をご覧になり、マウスの内部を掃除してください。

#### マウスの左右のボタンが使いにくいとき

→[書庫]ブループにある[ユーティリティ フォルダ内の[コントロールパネル]-[マウス]で マウスの設定を変更できます。ボタンの選択を「右きき用」またば、左きき用」の使いやす い方に設定してください。

#### ダブルクリックがやりにくいとき

→ [書庫 ガループにある ユーティリティ フォルダ内の コントロールパネル 1- [マウス で マウスの設定を変更できます。ダブルクリックの速度を好みの速度に変更すると、ダブル クリックがしやすくなります。



# メディアコントローラ

メディアコントローラのキーを押したり、トラックボールを動か してもなにも反応しないとき

- CASE メディアコントローラの電池が消耗している。
  - → 『かんたんスタートガイド』のPart2の「メディアコントローラに乾電池を入れる。をご覧になり、新しい電池に交換してください。
- CASE メディアコントローラと本体のコントローラ受光部の距離が遠すぎる、または角度が悪い。
  - → メディアコントローラを本体のコントローラ受光部に近づけてください。詳しく は『ステップアップガイド』をご覧ください。
- メディアコントローラと本体のコントローラ受光部の間に障害物がある。 → 障害物を取り除いてください。



メディアコントローラと本体の設置場所が遠い場合などは、添付の赤外線延長 ユニットを利用して、受光部をメディアコントローラに近づけることができます。 詳しくは『ステップアップガイド』をご覧ください。

- 「CASE 1 ワイヤレスキーボード切り替えスイッチがOFFになっている。
  - →本体前面のキーボード切り替えスイッチがOFFになっていると、添付のメディアコントローラのトラックボール、カーソルボタン、ESCボタン、ENTERボタンは使用できません。これらの機能を使用する場合は、ワイヤレスキーボード切り替えスイッチをONにしてください。詳しくは『ステップアップガイド』をご覧ください。
- GASE 赤外線延長ユニットを使用している。
  - → 赤外線延長ユニットに向けて操作する場合は、メディアコントローラはカーソルボタン、ESCボタン、Enterボタン、トラックボールのみ使用できます。他のボタンを使用する場合は、メディアコントローラを本体のコントローラ受光部に向けて操作してください。詳しくは『ステップアップガイド』をご覧ください。



CASE 長時間使用していなかった。

- → メディアコントローラのトラックボールをしばらく操作しないと、省電力モードになり、メディアコントローラのトラックボールを動かしてもマウスポインタが動かない場合があります。この場合は、トラックボールの上下どちらかのボタンを押してからトラックボールを動かしてください。
- 【●ASI スタートメニューに「CEREBを使う準備をします」アイコンがある。
  - →「CEREBを使う準備をします」アイコンがスタートメニューにあるときは、 CEREBをご使用になる環境が整っていません。 以下の方法で設定してください。
    - **1** [スタート」ボタンをクリックし、[CEREBを使う準備をします ]にマウスポインタを合わせてクリックします。
    - 2 [次へ)ボタンにマウスポインタを合わせてクリックします。 これで、CEREBをご使用になる環境が整いました。 (この設定を行うと[CEREBを使う準備をします]アイコンは、自動的 に削除されます)
- ●ASI 本体のコントローラ受光部や、赤外線延長ユニットに直射日光が当たっている。または窓際で日光が当たりやすい。
  - → 赤外線は日光の影響を受けやすいので、設置場所を変えるなどして日光 が受光部に当たらないようにしてください。

#### 使用中に突然トラックボールの操作ができなくなったら

- **愛人名言** Windows 95がプログラムの処理をしているため、トラックボールの操作を受け付けられない。
  - →本体の処理能力を使いきってしまうようなアプリケーションソフトなどを使用すると、一時的にトラックボールの操作が受け付けられなくなることがあります。この場合は、処理が終わるまでしばらく待ってみてください。
- CASE Windows 95が止まってしまって(ハングアップして )いる。
  - →プログラムの予想外の動作によって、Windows 95の動作が止まってしまうことがあります。この場合は原因となったアプリケーションソフトを強制的に終了することで、Windowsの操作が続けられます(『アP.47)しかし、トラックボールの入力を全く受け付けなくなるなどソフトウェアが明らかに停止している状態になった場合は、電源スイッチを5秒以上押し続けることで、強制的に電源を0FFにすることができます。この場合、作成中のデータは消えてしまいます。





別売のBSワイドディスプレイテレビ(PC-DH32W1/PC-DH28W1)を単独でご使用になる場合は、BSワイドディスプレイテレビのマニュアルをご覧ください。

#### テレビが映らないとき

### CASE アンテナが接続されていない。

→ アンテナを接続してください。接続については『かんたんスタートガイド』の Part2「必要な機器を接続する」をご覧ください。

#### CASE チャンネルが設定されていない。

→ チャンネルを設定してください。設定については『CEREBを使いこなそう』の「テレビを見る」をご覧ください。

#### **②** ディスプレイアダプタの設定が間違っている。

→ 書庫 プループにある ユーティリティ フォルダ内の コントロールパネル ] の 画面 アイコンをダブルクリックします。[ 画面のプロパティ ]画面が表示されますので、[ ディスプレイの詳細 ]タブの 詳細プロパティ ]ボタンをクリックして表示される画面で、ディスプレイアダプタの種類に、お使いの機種に対応したアダプタ名( お使いの機種名が入っています )が設定されていることを確認してください。

設定されていない場合は、変更 ボタンをクリックして、画面の指示に従ってディスプレイアダプタを設定し直してください。

#### CASE4 ケーブルが接続されていない。

→ケーブルを接続してください。接続については『ステップアップガイド』の Part2の「テレビを接続する」をご覧ください。

### GASE テレビ、またはディスプレイがインスタントTVに対応していない。

→ 別売のBSワイドディスプレイテレビ(PC-DH32W1/PC-DH28W1)または別売のディスプレイ(PC-DH171)以外を使用している場合、インスタントTVの表示はできません(メディアコントローラのTVボタンを押しても電源が0Nになりません)。



## S映像出力端子に接続した家庭用テレビなどに本機の画面を表示できないとき

- CASE ケーブルが接続されていない。
  - →ケーブルを接続してください。接続については『ステップアップガイド』の Part2の「テレビを接続する」をご覧ください。
- **CASE** 640×480ドット以外の解像度である。
  - →テレビに表示する場合は、解像度を640 ×480ドットにしてください。解像 度の設定方法は、『ステップアップガイド』のPart1の「ディスプレイ」の「解 像度について」をご覧ください。
- ●ASI 画面解像度を640×480ドット以外に設定してしまった。
  - →テレビへの表示は、画面解像度が640×480ドットの場合のみ可能です。 設定した画面解像度が表示可能なディスプレイを接続し、ディスプレイ側で の画面表示に切り替えた後、画面解像度を640×480ドットに設定し直し てから、使用してください。
- CASE4 MS-DOSの画面などが表示されない。
  - →テレビへの表示は、Windows95のウィンドウ表示の画面でのみ使用可能です。以下のような画面などは表示できません。表示させる場合には、ディスプレイを接続し、ディスプレイ側で表示してください。
    - ・MS-DOSの画面
    - ・Windows 95 のMS DOS プロンプトの全画面表示
    - ・98TVの全画面表示
    - ・98インスタントCD、98インスタントTV、98インスタントTELFAXの画面
    - ・ 画面解像度を640×480ドット以外の解像度へ変更するアプリケーションプログラム
- ●ASI Windows 95 が異常終了した後やハードウェアウィザードを実行した後、 突然表示されなくなった。
  - →テレビへの表示は、内蔵アクセラレータでのみ使用可能です。 Windows95がSafeモードやディスプレイアダプタの設定が9821スタンダードディスプレイになっている時には、使用できません。ディスプレイを接続し、ディスプレイ側での画面表示に切り替えて、要因となったトラブルを解決 ( ) 電源をONにしてもディスプレイに何も表示されないとき」「ハードウェアウィザードの実行後「デバイスマネージャ」で「ディスプレイアダプタ」の「PC-9821\*\*/\*\*」に赤い「×」マークがついているとき」した後、使用してください。



#### CASE ディスプレイ出力になっている。

→画面表示をテレビ出力に切り替えてください。 画面表示の切り替え方は『ステップアップガイド』のPart 2の「テレビを接続する。をご覧ください。

## S映像入力端子から接続したテレビに表示すると、文字などがぼやけて表示される

→ テレビへの表示は、電気的特性上、ディスプレイと比較して文字などがぼやけて表示されます。

故障ではありませんのでそのままご使用できますが、より鮮明に表示するためには、ディスプレイで表示させてください。

#### 98TVで静止画や動画の取り込みができないとき

CASE ウインドウアクセラレータの割り込みの設定が間違っている。

→ PCI セットアップユーティリティで、PCIボードの「本体内蔵1」の割り込みチャネル(IRQ)を「10(INT41)に設定してください。詳しくは、『ステップアップガイド』の付録の「PCIセットアップユーティリティの利用」をご覧ください。

#### テレビのチャンネルが切り替わらないとき

CASE メディアコントローラの電池が消耗している。

→ 『かんたんスタートガイド』のPart2の「メディアコントローラに乾電池を入れる をご覧になり、新しい電池に交換してください。

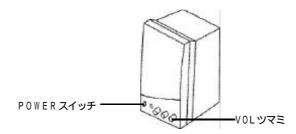
図表記載 別売のBSワイドディスプレイテレビを使用している場合に、PCシステムコントロールケーブルが接続されていない。

→ PCシステムコントロールケーブルを接続してください。詳しくば かんたん スタートガイド をご覧ください。

# サウンド

#### 音が出ないとき、または音が大きすぎるとき

- **CASE** BSワイドディスプレイテレビまたはスピーカセットが接続されていない(スピーカセットを使用する場合)
  - →本体にはスピーカが内蔵されていないため、BSワイドディスプレイテレビまたはスピーカセットが接続されていないと音は出ません。『かんたんスタートガイド』をご覧になり接続してください。また、本体正面のヘッドホン端子に市販のヘッドホンを接続して音を聞くこともできます。
- **CAS** ディスプレイの音量が小さくなっている(BSワイドディスプレイテレビの内蔵スピーカを使用する場合)
  - →ディスプレイのマニュアルをご覧になり音量を調整するか、メディアコントローラ、またはディスプレイのリモコンの音量ボタンを押して、適切な音量にしてください。
- (ASS) ディスプレイの接続が正しくない (BSワイドディスプレイテレビの内蔵スピーカを使用する場合)
  - →ディスプレイのマニュアルをご覧になり、ディスプレイを正しく接続してください。
- CASE スピーカセットの電源がOFFになっている(スピーカセットを使用する場合)
  - → スピーカセットのPOWERスイッチを押してください。POWERスイッチは、 スピーカセットの正面にあります。



- CASE スピーカセットの音量が適切でない(スピーカセットを使用する場合)
  - → スピーカセット前面のVOLツマミを回すか、メディアコントローラの音量ボタンを押して、適切な音量にしてください。



#### **CASE** Windows 95上での音量が適切でない。

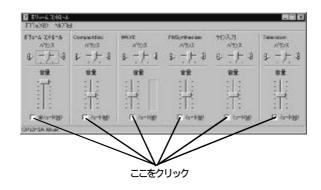
→ 書庫 プループの[ユーティリティ フォルダ内の[ ボリュームコントロール ] の画面で音量を調整してください。



トラッグして音量を調節

#### CASE ミュートがかかっている。

→ 書庫 プループの ユーティリティ フォルダ内の ボリュームコントロール ] の画面で ミュート プロ チェック をクリックして、 (オフ )にします。



#### マイクから入力した音がスピーカから出ないとき

#### CASE ボリュームがしぼられている。

- →次のいずれかの方法で、ボリュームを上げてください。
- スピーカセット前面のVOLツマミで音量を大きくする。
- ディスプレイにスピーカが内蔵されている場合は、ディスプレイの音量を大きくする(デディスプレイのマニュアル)。
- CASE Windows 95の「ボリュームコントロール」の設定が適切でない。
  - → 書庫 プループの ユーティリティ フォルダ内の ボリュームコントロール アイコンを選び、[マイク ]の音量つまみでボリュームを調節してください。 [ボリュームコントロール ]こついてば ステップアップガイド』のPart1の マイクロホン をご覧ください。



- (**分入日本)** システムセットアップメニューの「動作環境の設定 」画面の「サウンド」が [使用しない]になっている。
  - →「サウンド」を BIOSを切り離す ][ 使用する ][ BIOSを切り離す (MIDI 有効)、「使用する MIDI 有効 ) 1のいずれかにしてください。
- ●ASE 音量が一時的に消去(MUTE )されている。
  - →メディアコントローラの消音ボタンを押してください。
  - → 書庫 プループの ユーティリティ フォルダ内の ボリュームコントロール アイコンを選び、[ボリュームコントロール ]の ミュート ]チェックボックスがチェックされていないか確かめてください。
    [ボリュームコントロール ]こついては『ステップアップガイド』のPart 1「マイクロホン をご覧ください。
- **(A.S.=)** システムセットアップメニューの「動作環境の設定 」画面の「マイクボリューム」が「OFF」になっている(MS-DOSを使用している場合)。
  - →システムセットアップメニューの「動作環境の設定 」画面の「マイクボリューム」の値を設定してください。 システムセットアップメニューについては『ステップアップガイド』のPart3 の「システムセットアップメニュー」をご覧ください。

#### スピーカから「キーン」という音がするとき マイクロホンを使用すると「キーン」と音が出るとき (ハウリング現象)

- CASE スピーカの音量が大きすぎる。
  - →スピーカの音量を小さくしてください(「字P.58)
- **②AS** マイクロホンをスピーカに近づけすぎている。 →マイクロホンをスピーカから遠ざけてください。
- MS-DOSで使用している場合、入力レベル調節のボリュームが大きすぎる。
  - →システムセットアップメニューの「動作環境の設定 」画面で「マイクボリューム」の音量を下げてください。



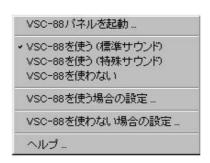
#### 音は出るが、音の種類によって出る音と出ない音があるとき

CASE オーディオのデバイスとMIDIのデバイスが矛盾を起こしている。

→ アプリケーションの中には、MIDI演奏とオーディオ演奏を両方使用するものがあります。[MIDI出力 Jのみが Roland VSC-88 Jに設定されているときにこのようなアプリケーションを使用すると、MIDI演奏またはオーディオ演奏のいずれかが再生されないときがあります。このような場合には、VSC-88に付属のユーティリティソフトで設定を変更してみてください。詳しくは、書庫 プループ・[ヘルプ Dォルダの【Virtual Sound Canvas VSC-88 Help Jの【VSC-88ヘルパーアイコンの使い方 」および「トラブルシューティングQ&A を参照してください。

以上の方法で、対応できないときはVSC-88を使用しないに切り換えてご使用ください。VSC-88の設定はタスクバーに表示されているVSC-88へルパーアイコンで簡単に切り換えることができます。

**1** タスクバーに表示されている**と**をクリックします。 次のメニューが表示されます。



- 2 VSC-88を使用する場合は VSC-88を使う 標準サウンド)または [VSC-88を使う 特殊サウンド)をクリックします。 VSC-88を使わない場合は VSC-88を使わない をクリックします。
- **3** 再起動を促すメッセージが表示されますので、[ はい ]ボタンをクリックします。 再起動後、VSC-88を使う/使わないが切り換えられます。



オーディオのデバイスとMIDIのデバイスが矛盾していると、タスクバーの右に ある[ VSC ]アイコンをクリックして表示されるメニューの[ VSC-88を使用す る ][ VSC-88を使用しない ]にチェックマークがつきません。



CASE Direct X(Direct Sound とMIDIを同時に使用するアプリケーションを 起動した。

> → VSC - 88を特殊サウンドに設定する必要があります。 タスクバーの右にある と アイコンをクリックし、表示されたメニューから 「VSC - 88を使う 特殊サウンド)をクリックします。



| 上記の対策を行っても音が出ないときは[書庫]グループの[ヘルプ]フォル | ダの[Virtual Sound Canvas VSC-88Help]の[トラブルシューティングQ&A] | をご覧ください。

#### MIDI演奏のテンポが遅くなる、音が出ていない楽器がある

**CASE** 複数のアプリケーションが起動してコンピュータの処理能力に負担がかかっている。

→ 必要でないアプリケーションを終了させるなどして、コンピュータにかかる負担を少なくしてください。

#### CASE ソフトMIDIの処理に負担がかかっている

- → VSC 88の設定を変更し、コンピュータにかかる負荷を少なくしてください。
- ¶ タスクバーの右にある<br/>
  響をクリックし、表示されたメニューから<br/>
  「VSC-88 パネルを起動」をクリックします。
- **2** 表示された[Roland Virtual Sound Canvas VSC-88]の [SETUP]をクリックします。
- **3** 表示された Custom Setup JのTVF、Dolby、Chorus、Revorbなどのチェックを外してみてください。



[Custom Setup]の設定についてはRoland Virtual Sound Canvas VSC-88 7の[HELP 7の[VSC-88パネルの使い方]をご覧ください。



#### [音量 アイコンが表示されないとき

(オーディオデバイスとMIDIデバイスがVSC-88に設定されているとき)

- → [ CEREBを使う準備をします アイコンがスタートメニューにあるときは、CEREBをご使用になる環境が整っていません。 以下の方法で設定してください。
  - **1** [スタート]ボタンをクリックし、[CEREBを使う準備をします]にマウスポインタを合わせてクリックします。
  - 2 [次へ ボタンにマウスポインタを合わせてクリックします。 これで、CEREBをご使用になる環境が整いました。 (この設定を行うと[CEREBを使う準備をします アイコンは、自動的に削除されます)



#### > スピーカのハウリング -

マイクロホンをスピーカに近づけると、スピーカからキーンという大きな音が出ることがあります。これをハウリング現象といい、故障ではありません。この場合は、次の対策を行ってください。

- · スピーカセットのVOLツマミを回して、ボリュームを小さくする
- マイクロホンをスピーカから遠ざける
- ・[書庫]グループの[ユーティリティ]の[ボリュームコントロール]の画面でボリュームを小さくする
- ・ MS-DOSモードで使用している場合は、システムセットアップメニューでマイクボリュームを下げる

## サスペンド/レジューム機能



本機では、作業を一時中断したいときなどのために便利なサスペンド/レジューム機能があります。サスペンド/レジューム機能については『ステップアップガイド』のPart1の「サスペンド/レジューム機能」をご覧ください。

電源スイッチを押してもレジュームできない、またはサスペンドしたときの状態にならないとき

- CASE サスペンド/レジューム機能を使用できないアプリケーションソフトを使っている。
  - →上記のソフトウェアを使用時には、サスペンド/レジューム機能を使わないでください。
- **②ASE** 本機の電源ケーブルがACコンセントに接続されていない、または、サスペンド中に停電にあった。
  - → ACコンセントが接続されていないと、サスペンド内容は失われます。サスペンド/レジューム機能を使用する際には、ACコンセントに十分気を付けてください。

#### [スタート]メニューに サスペンド が表示されないとき

- **CASE** [ サスペンド を表示しない設定になっている。
  - → 書庫 ブループの[ユーティリティ]の[コントロールパネル]-[パワーマネージメント]-[電源のプロパティ]の[パワーマネージメント]ケブの[詳細]ボタンをクリックします。表示された[詳細のプロパティ]ウィンドウで[スタート]メニューの[サスペンド]ロマンドの表示]のチェックボックスをクリックして、☑にします。
- CASE Windows 95で電源管理の設定が0FFになっている。
  - →Windows 95の[スタート]ボタンからサスペンド/レジューム機能を使用したいときには[スタート]メニューの[設定]-[コントロールパネル]-[パワーマネージメント]で表示される[電源のプロパティ]の[パワーマネージメント]がの画面で、[Windowsでコンピュータの電源管理をする]をクリックして図にしてください。



## [ SLエンハンスドオプション ]で「再開」を設定しても、設定通りには本機がレジュームされないとき

#### CASE 98Timerでオンタイマが設定されている。

→98Timerのオンタイマの設定が設定されていると、98Timerでの設定が優先されるため、[SLエンハンスドオプション ]の「再開」で設定しても無効になります。

98Timerでレジュームしたい時間を設定し直すか、98Timerの設定を外してSLエンハンスドオプションで設定し直すかしてください。

## タイマー機能

#### 98Timer機能を利用して電源がONにできない

- CASE 本機の電源ケーブルがACコンセントに接続されていない。
  - →98Timerをセットするときには、本機の電源ケーブルをACコンセントに接続してください(「デザかんたんスタートガイド」)
- CASE Windows パスワードが設定されている。
  - →ネットワークの設定等を行うと、起動時にWindowsパスワードを入力するようになります。パスワードを入力しないと、Windows 95は起動できませんので、98 Timerを利用して自動的に電源を0Nにする場合は、Windowsパスワードを設定しないでください。
- ●ASI スタートメニューに CEREBを使う準備をします アイコンがある
  - → [ CEREBを使う準備をします ]アイコンがスタートメニューにあるときは、 CEREBをご使用になる環境が整っていません。 以下の方法で設定してください。
  - ¶ [ スタート ]ボタンをクリックし、[ CEREBを使う準備をします ]にマウスポインタを合わせてクリックします。

#### 98Timer機能を利用して電源がOFFにできない

- ●ASE
  終了時に操作の必要なアプリケーションソフトが起動している。
  - → データの保存など、終了時になにか操作を必要とするアプリケーションソフトが起動している場合、電源はOFFにはなりません。98Timerを利用するときは注意してください。
- **②** タイマプログラムの組み方がうまくできていない。
  - → タイマプログラムで「電源オン」を設定したときに、本機がすでに電源ON の状態であった場合、「電源オフ」の設定時間がきても、電源はOFFにはなりません。『CEREBを使いこなそう』をご覧のうえ、「電源オフ」の設定で電源がOFFになるよう、タイマプログラムを組み直してください。



#### ☑ スタートメニューに CEREBを使う準備をします アイコンがある

- → [ CEREBを使う準備をします 「アイコンがスタートメニューにあるときは、 CEREBをご使用になる環境が整っていません。 以下の方法で設定してください。
- **1** [ スタート ]ボタンをクリックし、[ CEREBを使う準備をします ]にマウスポインタを合わせてクリックします。
- 2 [次へ jボタンにマウスポインタを合わせてクリックします。これで、CEREB をご使用になる環境が整いました。 (この設定を行うと CEREBを使う準備をします Jアイコンは、自動的に削除されます)

#### 98Timer機能を利用してアプリケーションが起動できない

CASE スタートメニューに CEREBを使う準備をします アイコンがある。

- → [ CEREBを使う準備をします アイコンがスタートメニューにあるときは、 CEREBをご使用になる環境が整っていません。 以下の方法で設定してください。
- **1** [ スタート ]ボタンをクリックし、[ CEREBを使う準備をします ]にマウスポインタを合わせてクリックします。
- 2 [次へ jボタンにマウスポインタを合わせてクリックします。これで、CEREB をご使用になる環境が整いました。 (この設定を行うと CEREBを使う準備をします Jアイコンは、自動的に削除されます)

## フロッピーディスク



フロッピーディスクのセットのしかたやフロッピーディスクの使用上の注意事項などは、『ステップアップガイド』で説明しています。

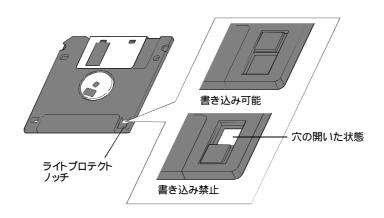
#### フロッピーディスクの内容が読み込めないとき

- CASE フロッピーディスクが正しくセットされていない。
  - → ラベルの貼られた方を手前、上向きにし、フロッピーディスクドライブの奥まで入れてください。
- ●ASE フォーマット形式の異なる他のOS用のフロッピーディスクがセットされている。
  - → 起動しているOS で使用できるフロッピーディスクをセットし直します。
- フォーマットされていない新品のフロッピーディスクがセットされている。 → フロッピーディスクをフォーマットするか、フォーマット済みのフロッピーディスクを使います。
- ●ASE フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れている。
  → 別売のクリーニングディスクを使ってヘッドの掃除をしてください。
  - クリーニングディスクについては、ご購入元またはNECサービスセンター、サービスステーションにお問い合わせください。
- CASE フロッピーディスクの内容が壊れている。
  - → この場合、復旧は困難です。フロッピーディスクの内容が壊れてしまった場合に備えて、バックアップをとっておくようにしましょう。バックアップのとり方は『ステップアップガイド』のPart1の「フロッピーディスクドライブ」の「フロッピーディスクの内容を保護する」をご覧ください。
- **愛ASE** メモリを増設した際にフロッピーディスクドライブのケーブルを接続し忘れている。
  - → 『ステップアップガイド』のPart2の「メモリを増やす」をご覧になり、ケーブルを接続してください。



#### フロッピーディスクの読み込みはできても、書き込みがまったく できないとき

→ ライトプロテクトノッチがPROTECT(書き込み禁止)になっているとデータの書き込みができなくなります。この場合、ライトプロテクトノッチをPERMIT(書き込み可能)の方にずらします。





フロッピーディスクのライトプロテクト解除は、中身を確認してから 大切なフロッピーディスクの場合は、本当に書き込みをしてよいか、も う一度確認しましょう。

#### 飲み物がこぼれてフロッピーディスクにかかったら

→本体の故障の原因となるため、汚れたフロッピーディスクは使用しないでください。 フロッピーディスクを汚してしまい、保存しておいたデータが使えなくなってしまった場合 に備えて、バックアップをとっておくようにしましょう。バックアップのとり方は『ステップアップがイド』のPart1の「フロッピーディスクドライブ」の「フロッピーディスクの内容を保護する」をご覧ください。

## ハードディスク



ハードディスクのバックアップの方法は、『ステップアップガイド』で説明しています。

#### 内蔵ハードディスクが使用できなくなったとき

CASE システムセットアップメニューの設定で、本体内蔵ハードディスクが使用できない状態になっている。

→システムセットアップメニューの「ディップスイッチ2の設定」で「内蔵固定ディスク」が、切り離す 》に設定されていると、内蔵ハードディスクが使用できません。システムセットアップメニューで「内蔵固定ディスク」を、使用する 》にしてください。システムセットアップメニューについては『ステップアップガイド』のPart3の「システムセットアップメニュー」をご覧ください。



内蔵ハードディスクが使用できなくなったとき

上記の対策を行っても内蔵ハードディスクが使用できない場合は、『再セットアップガイド』をご覧になり、OSを再セットアップして、正常に動くかどうか確認してください。それでも内蔵ハードディスクが使用できない場合は、本体の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

#### ハードディスクの空き容量が少なくなってきたら

→ハードディスクの空き容量を増やすには次の方法があります。

「ごみ箱」を空にする。または「ごみ箱」の最大サイズを小さくする。

Windows 95では、ファイルを削除すると、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの「ごみ箱」にファイルが移動します。

この機能により入うっかりファイルを消してしまっても復旧が簡単にできますが、その分ハードディスクの空き容量が減ります。この場合は、「ごみ箱」を空にするか、最大サイズを小さくしてください。

ごみ箱の設定は、[ ごみ箱 アイコンを右クリックして表示されたメニューから、[ プロパティ をクリックして表示される[ プロパティ ]の画面で行います。





TEMPフォルダの中身をチェックする。

アプリケーションソフトによっては、実行中に一時作業用ファイル(テンポラリファイルと呼ばれます)を作成し、終了時に消去するものがあります。このようなアプリケーションソフトを使用中に強制終了してしまった場合、一時作業用ファイルがハードディスクに残り、ハードディスクの空き容量が少なくなってしまうことがあります。

一時作業用ファイルは通常、Windowsフォルダの一階層下のTEMPフォルダに作成されます。このように不要になった一時作業ファイルを削除すると、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。

#### 例: インターネットエクスプローラの一時ファイルを削除する

インターネットエクスプローラで、既に表示したページを後で参照する必要がない場合は、次の方法でハードディスクの空容量を増やすことができます。

- **1** [インターネット&パソコン通信]ヴループの[インターネットエクスプローラ] をクリックします。 インターネットエクスプローラが起動します。
- ▶ [表示]-[オプション]をクリックします。
- **3** [ 詳細設定 ]タブをクリックして、「インターネット―・時ファイル」の[ 設定 ]ボタンをクリックします。

次の画面が表示されます。



- ▲ [フォルダを空にする]ボタンをクリックして[はい]ボタンをクリックします。
- **5** [ OK ]ボタンをクリックし、もう一度 OK ]ボタンをクリックします。



アプリケーションソフト実行時は、一時作業用ファイルを削除してはいけません アプリケーションソフトを実行中は、一時作業用ファイルは削除しないでください。アプリケーションソフトが動かなくなることがあります。



#### ドライブスペースを利用する。

ドライブスペースを使ってハードディスクを圧縮すると、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。

詳しくは、『Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド」をご覧ください。



## ハードディスクの領域確保できる容量が、カタログ記載値より少ないのは

→カタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1Mバイー1,000,000バイトで計算しています。これに対し、ハードディスクを領域確保する際には、1Mバイトー1,024×1,024=1,048,576バイトで計算していますので、容量が少なく表示されることがあります。



#### 陀 バックアップのおすすめ –

本機に内蔵されているハードディスクは、非常に精密に作られています。毎分数千回転するディスク面と情報を読み取る磁気ヘッドの間は、わずか数ミクロン(1ミクロンは1/1000ミリ)しか空いていません。このため、データを読み書きしていることを示すハードディスクアクセスランプの点灯中には、少しの衝撃でも故障の原因となることがあります。

大切なデータを保護するためにも、バックアップをこまめにとることをおすすめします。

バックアップのとり方は『ステップアップガイド』のPart1の「ハードディスク」の「ハードディスクの内容を保護する」をご覧ください。

## CD-ROMドライブ



CD-ROMのセットのしかたやCD-ROMドライブの使用上の注意事項などは、 『ステップアップガイド』で説明しています。

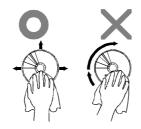
#### CD-ROMのデータが読み出せないとき

CASE CD-ROMが正しくセットされていない。

→ CD - ROMの表裏を確認して、本体にセットしてください。 詳しくは、『ステップアップガイド』のPart1の「CD - ROMドライブ」をご覧く ださい。

CASE CD-ROMが汚れている。

→CD-ROMが汚れている場合は、乾いた柔らかい布で内側から外側に向けて拭いてから使用してください。CD-ROMの取り扱いについては『かんたんスタートガイド』をご覧ください。



CASE CD-ROMに傷が付いている。

→このCD-ROMは使用できません。 本機に添付されているCD-ROMが、傷が付くなどして使用できなくなった場合は、P.4をご覧ください。

CASE 本機になんらかの振動を与えた。

→CD-ROMドライブに振動を与えないようにして、操作をやり直してください。

●ASI 本機で使用できないCD-ROMを使用している。

→本機で使用できるCD-ROMを使用してください。
CD-ROMは、一般に各OSごとに専用のものが用意されています。例えば、Windows 95を使用する場合は、Windows 95に対応したCD-ROMを使用してください。

● 音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れした。

→ 音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れすると、音飛びの原因となります。音楽CDの再生中はフロッピーディスクを出し入れしないでください。



#### CD-ROMが出し入れできないとき

●ASE 本機の電源が0FFになっている。

→本機の電源がOFFの状態では、OPEN/CLOSEボタンを押してもCD-ROMは出し入れできません。

本機の電源をONにして、OPEN/CLOSEボタンを押してください。



ディスクが出し入れできないとき

上記の対策を行ってもCD-ROMが出し入れできないときは、本体の故障が 考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご 相談ください。

ビデオCDなどMPEG形式の動画データが音飛びするとき、また、画 像がなめらかに再生されないとき

● 動画データ再生中に、他のアプリケーションソフトを実行している。

→他のアプリケーションソフトを終了させてください。

●ASE 動画データ再生中に、ウインドウの大きさや位置を変えた。

→動画を再生中にウィンドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像の乱 れの原因になります。動画の再生中にはウィンドウの大きさや位置を変えな いようにしてください。

#### 動画データの再生中、再生画面が消えたら



● ASE ■ 再生中に節電機能やパワーマネジメント機能が実行された。

➡ ビデオCDなど、MPEG形式のデータ再生中に節電機能やパワーマネジ メント機能が実行されると、再生動画が消えてしまいます。動画データ再生 中には節電機能やパワーマネジメント機能を実行しないでください。

#### CD-ROMの自動起動ができないとき

→ スタートメニューに CEREBを使う準備をします アイコンがあるか、確認してください。 このアイコンがスタートメニューにあるときは、CEREBをご使用になる環境が整っていま せん。



#### 以下の方法で設定してください。

- **1** [ スタート ]ボタンをクリックし、[ CEREBを使う準備をします ]にマウスポインタを合わせてクリックします。
- **2** [ 次へ ]ボタンにマウスポインタを合わせてクリックします。

これで、CEREBをご使用になる環境が整いました。 (この設定を行うと「CEREBを使う準備をします」アイコンは、自動的に削除されます)

#### MS-DOSモードでCD-ROMドライブを使うには

→ 本機では、出荷時の状態でMS-DOSモードでもCD-ROMドライブが使用できるように 設定されていますが、CD-ROMドライブの設定を変更するなどして使用できなくなった 場合は、『ステップアップガイド』の付録の「Windows 95でMS-DOSを利用する」をご 覧の上、設定し直してください。





プリンタの接続、プリンタの設定などについては、『ステップアップガイド』で 説明しています。プリンタのマニュアルとあわせてご覧ください。

#### プリンタで印刷できないとき、プリンタから意味不明の文字が印 刷されるとき

- → プリンタでうまく印刷できない場合は、大きく分けて次の2種類の原因が考えられます。
  - ・プリンタの接続などのハードウェアに問題がある場合
  - ・プリンタドライバの設定が間違っているなどソフトウェアに問題がある場合

#### ハードウェアに問題がある場合

- CASE プリンタの電源がONになっていない。
  - →プリンタのマニュアルをご覧になり、電源をONにしてください。
- **(●//S)** 接続ケーブルが外れたり、接触不良を起こしている。
  - → 『ステップアップガイド』のPart2の「プリンタを使う」をご覧になり、プリンタケーブルを確実に接続してください。
- CASE プリンタが用紙切れ、トナー切れになっている。
  - →プリンタのマニュアルをご覧になり、用紙やトナーを補充してください。
- CASE プリンタが印刷可能 オンライン )になっていない。
  - → プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。 また、プリンタのマニュアルをご覧になり、設定を確認してください。
- GASE プリンタ本体の印字テストを行っても、正常に印刷できない。
  - →プリンタには通常、プリンタ単体でテスト印字をする機能があります。この機能を使ってプリンタのチェックをしてみてください。テスト印字ができない場合、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。
- CASE® プリンタメーカ推奨のプリンタケーブルを使用していない。
  - →プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使用しないと印刷に不具合が発生するものもあります。プリンタのマニュアルをご覧になり、ケーブルを確認してください。



#### ソフトウェアに問題がある場合

#### CASE プリンタがセットアップされていない。

→新規にプリンタを接続した場合は、プリンタのセットアップを行う必要があり ます。詳しくは、『ステップアップガイド』のPart2の「プリンタを使う」をご覧く ださい。



プリンタドライバが自動的にインストールされないことがあります 接続後、電源ON時に自動的にドライバをインストールするようになっているプ リンタ プラグ&プレイ対応 であっても、このデバイス用のドライバが見つか リませんでした」と表示されることがあります。その場合にはキャンセルがタ ンをクリックしてドライバのインストール画面を終了し、「ステップアップガイド」 のPart2「プリンタを使う」の「プリンタの設定をする」の手順に従ってプリンタ ドライバをインストールしてください。



CASE プリンタドライバの設定が正しくない。

- →次の手順で、設定を行ってください。
- 1 [書庫 ブループの[ユーティリティ]-[コントロールパネル をクリックし[プ リンタをダブルクリックしてプリンタフォルダを開き、使用しているプリンタ のアイコンを右クリックして、メニューから、プロパティをクリックします。 インストールしたプリンタドライバのプロパティが表示されます。



右クリックしたときに「通常使うプリンタ 1にチェックが付いていることを確認 してください。付いていない場合は、クリックしてチェックを付けてください。

**2** プロパティの 情報 アブの テスト印字 かボタンをクリックしてテスト印字 を行います。テスト印字が正常に実行されない場合は、Windows 95のへ ルプを使用して設定を行ってください。

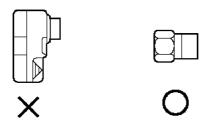
CASE1、CASE2の設定を行っても印刷できない。

- →この場合は、プリンタのセットアップをやり直してみてください。
- **1** プリンタフォルダを開き、問題があるプリンタのアイコンをクリックします。
- 2 [ファイル |メニューをクリックして、[ 削除 |を選択してプリンタを削除しま す。
- 3 「プリンタの追加 アイコンをダブルクリックし、プリンタを再セットアップしま す。プリンタのマニュアルもご覧になり、画面に表示されるメッセージに従っ てセットアップしてください。

## ビットキャスト放送

ビットキャスト放送が受信できない、または、データのとりこぼしが起きる

- CASE ビットキャスト受信ボードにアンテナが正しく接続されていない。
  - →『かんたんスタートガイド』のPart2「必要な機器を接続する」をご覧になり、 接続を確認してください。
- CASE アンテナの向きが悪い。アンテナとの接続が長い。
  - → アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策を行うと、受信状況が改善し、データの取りこぼしの頻度が低くなることがあります。
- ☑ ビットキャスト受信ボードやビットキャストブラウザの設定が正しくない。
  - → 『ステップアップガイド』およびビットキャストブラウザのマニュアルをご覧に なり、設定を行ってください。
- CASE ネジタイプのF型コネクタプラグを使用していない。
  - →ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。 正しく受信できない場合があります。



- GASE ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪い。
  - → 『かんたんスタートガイド』のPart2「必要な機器を接続する」をご覧になり、 F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。
- CASE 地元局がビットキャスト放送を行っていない。
  - → 放送局によっては、同じ系列の放送局であってもビットキャスト放送を行っていない局もあります。この場合は、ビットキャスト放送を受信できません。



#### CASE テレビ電波の状態の悪い場所にある。

- → ビットキャスト放送のサービスを受けられる場所であっても以下のような場所では受信できないことがあります。
  - ・ゴーストが多い場所
  - ・電波が弱い場所
  - ・極端に電波が強い場所

#### ●ASE 地上波テレビ放送以外のテレビ放送を利用している。

→地上波テレビ放送以外でのテレビ放送(CATV会社のテレビ放送中継サービス)では、ビットキャスト放送の対応を行っていない場合があり、受信できないことがあります。

CASE ビットキャストブラウザ以外に、他のアプリケーションソフトが動作している。

→ビットキャストブラウザ以外に他のアプリケーションソフトが動作していると、 パソコンの処理量が大きくなり、ビットキャスト放送を正常に受信できなくな ることがあります。ビットキャストブラウザの使用中は、できるだけ他のアプリ ケーションソフトを使用しないようにしてください。

#### ビットキャストブラウザのテレビ画面が表示されないとき

CASE ビットキャストブラウザを98TVと同時に使用している。

→ ビットキャストブラウザと98TVは同時に使用しないでください。

## インターネット/パソコン通信

#### インターネットやパソコン通信に接続できないとき

次の手順に従って、接続できない原因を確認した上で対処してください。



接続が正しくできていますか?

→ 『かんたんスタートガイド』のPart 2の「電話回線の接続」をご覧のうえ、モジュラー ケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。



本体背面のFAXモデムボードの⑥と表示のあるコネクタには電話機を、□と表示のあるコネクタには電話回線を接続します。



ひ

回線が混雑していませんか?

→ 時間帯によっては回線が混んでいて接続できないことがありますので、何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してみてください。





通信をするようなアプリケーションソフトが他に起動していませんか?

→ 通信をするようなアプリケーションソフトが起動していると、インターネットに接続できないことがありますので、そのアプリケーションソフトを終了してください。





FAXモデムボードが動いていますか?

→ デバイスマネージャの画面でモデムのところに赤い×マークや黄色い!マークがついていないか確認してみてください。(『デP.81「デバイスマネージャ」)。ついていればWindows 95のヘルプを参照してマークがつかない状態にしてください。





本機の回線の設定は正しいですか?

→ 本機の回線の設定がトーンになっているかパルスになっているかを確認してみてください。また、お使いの電話回線が外線発信の必要なものの場合は、外線発信が設定されているかどうかも確認してください。本機の回線の設定はダイヤルのプロパティで確認できます(『ア・81「ダイヤル」)。本機の回線の設定を、お使いの電話回線に合わせてください。





#### ダイヤルアップの設定は正しいですか?

→ 本機にプロバイダに接続するための正しい情報を設定する必要があります。ダイヤルアップの画面で、正しく設定できているかどうかを確認してください(P.82「ダイヤルアップ」)

上記の項目について確認しても接続できない場合は、当社指定のサービス窓口に ご相談ください。また、P.84以降の説明もご覧ください。

#### デバイスマネージャ

デバイスマネージャの画面で、Windows 95がモデムを正しく認識しているかどうかを確認することができます。

- 【 [スタート]ボタン -[設定]-[コントロールパネル]の順にクリックします。
- **2** [システム アイコンをダブルクリックして、[ デバイスマネージャ タブをクリックします。



モデムのアイコンがなかった!)、モデムのところに、赤い×マークや黄色い!マークがついている場合は、そのモデムは正しく認識されていません。 ついている場合は、Windows 95のヘルプをご覧になり、マークがつかないようにしてください。

#### ダイヤル

本機のダイヤル設定は、ダイヤルのプロパティで確認することができます。また、トーンかパルスかの設定も同じ画面で確認することができます。

【 [スタート]ボタン -[設定]-[コントロールパネル]の順にクリックします。



[ モデム アイコンをダブルクリックして、[ ダイヤルのプロパティ ]ボタンをクリックします。

次の画面が表示されます。



「所在地」のところで市外局番に自分の所在地の正しい市外局番を入力してください。

外線を使用している場合は、外線発信番号を入力してください。使用している外 線発信番号については、ネットワーク管理者などにお問い合わせください。



ご家庭でご使用の場合は、空欄のままでご使用ください。

FAXモデムモデルの場合は、お使いの電話回線にあわせてトーンかパルスかを選択してください。

プッシュ回線 トーンを選択 ダイヤル回線 パルスを選択

お使いの電話回線がプッシュ回線かダイアル回線かわからない場合は、 NTTにお問い合わせください。

#### ダイヤルアップ

次の手順でダイヤルアップの設定が正しいかどうかを確認してください。

- ¶ [スタート jボタン [プログラム] [アクセサリ] [ダイヤルアップネットワーク ]の順にクリックします。
- 2 使用しているダイヤルアップ接続のアイコンを右クリックします。

**3** 表示されたメニューから、プロパティをクリックします。 次の画面が表示されます。



4 [情報 pjou 電話番号の入力 jボックスで、プロバイダのアクセスポイントの電話番号が正しく入力されていることを確認します。プロバイダのアクセスポイントの電話番号については、プロバイダにお問い合わせください。



電話番号は必ず半角文字で入力します。

- 5 [サーバーの種類]タブをクリックします。
- **旨** [サーバーの種類 ]で PPP: Windows95, WindowsNT3.5, インターネット」が 選択されていることを確認します。



- **7** [ 詳細オプション ]ク[ ネットワークへのログオン ]が□( オフ )になっていることを確認します。
- 【使用できるネットワークプロトコル ]で【TCP/IP ]のみが☑(オン )になっていることを確認してください。
  他のプロトコルのチェックボックスはすべて□(オフ )にします。
- ¶ [TCP/IP設定]ボタンをクリックします。



次の画面が表示されます。



- **10** プロバイダに応じた設定をします。 設定内容についてはプロバイダにお問い合わせください。
- **11** [OK <u>た</u>2回クリックします。

#### ダイヤルしても相手と接続できないとき

- CASE ダイヤルした番号が間違っている。
  - →電話番号を確認して再度ダイヤルします。
- CASE 通信相手が話し中でつながらない。
  - →しばらく待ってからダイヤルし直します。
- CASE 回線が混雑している。
  - →時間帯によっては、電話回線が混んでいて接続できないことがありますので、何度か接続し直してみるか、少し待ってから接続し直してみてください。
- CASE 接続相手との通信条件が正しくない。
  - →通信相手の電話番号や通信条件(最大通信速度、エラー訂正手順など) を確認して、通信速度を下げるなどの設定をしてください。詳しくは、通信ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

本機に搭載のFAXモデムボードは、最高33.600bpsの速度で通信が可能ですが、お使いの電話回線によっては、雑音などの影響を受けることがあり、33.600bps未満の速度でしか通信できないことがあります。



## 通信中に文字表示がおかしくなったり、データの送受信にエラーが発生したら

#### CASE 通信ソフトウェアの設定が正しくない。

→ 最大通信速度、エラー訂正手順などを通信ソフトウェアのマニュアルをご 覧になり、設定してください。

#### CASE 通信回線が雑音などの影響を受けている。

→ 本機の近くにテレビやラジオなどがあると、本機とモジュラーコンセントを接続するモジュラーケーブルがノイズの影響を受けて、正常に通信が行えないことがあります。

本機とテレビやラジオなどを遠ざけて使用してください。



本機にモジュラーケーブルを取り付ける場合は、ノイズの影響を軽減させるため、モジュラーケーブルにノイズ除去用部品を取り付けてください。

#### CASE パワーマネジメントを使用する設定になっている。

- →次の方法で、パワーマネジメントを使用しない設定にしてください。
- ¶ [スタート」ボタン、[設定]-[コントロールパネルをクリックします。
- **2** [パワーマネジメント をダブルクリックします。 「電源のプロパティ 1の画面が表示されます。
- **3** [Windowsでコンピュータの電源管理をする]のチェックボックスをクリックして□(オフ)にしてください。
- [ OK ]ボタンをクリックします。

#### 自動発着信機能が作動しないとき

#### CASE FAXモデムボードと回線が正しく接続されていない。

→ 『かんたんスタートガイド』をご覧のうえ、FAXモデムボードと電話回線が正しく接続されていることを確認してください。

#### CASE 発信命令の送り方や条件が正しくない。

→ 発信命令の送り方や条件を確認してください。発信命令は、「ATコマンド」 やお使いのソフトウェアのマニュアルをご覧ください。 ATコマンドについては『ステップアップガイド』をご覧ください。



#### 留守番電話機能で、FAXの自動受信ができないとき

次のような場合、FAXの自動受信はできません。

- ・ 相手がファクシミリ信号を出さないタイプのFAXの場合
- ・ コンビニエンスストアなどのFAXで、ファクシミリ信号を出さないようにしている場合
- ・ 海外から送られてきたFAXで、ファクシミリ信号が出ていない場合



本機の留守番機能には、受けた電話がFAXの場合にFAXを自動的に受信する 機能がありますが、相手がFAXであっても、ファクシミリ信号(「ポー・ポー・ポー ...」という音)が送られてこない場合は受信できません。

#### 通常の電話をFAXとして受信してしまうとき

電話回線を通話用としても使用している場合、「応答までのコール数」が少ないと、通常 の通話用の電話もFAXとして受信してしまいます。

電話を使用するには次の方法があります。

- ・[ 応答までのコール数 を多くする
- ・ 「 手動 1に設定する

手動に設定すると、電話がかかるとFAXメッセージを受信するかどうかのメッセージが 流れます。

#### パソコン通信できないとき

CASE 通信ポートを使うアプリケーションソフトが他に起動している。

→そのアプリケーションソフトを終了させてください。

CASE COMの設定が間違っている。

→ 使用しているアプリケーションソフトによってはCOMを指定する必要があ

モデムのCOMポートは、次の方法で確認することができます。

- ┫[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]の順にクリックして、[モデムア イコンをダブルクリックします。
- **2** [ プロパティ ]ボタンをクリックします。

表示されたモデムのプロパティ画面の[ポート]のところでモデムのCOM を確認することができます。

この画面で確認できたCOMポートの番号と、アプリケーションソフトの設定 画面で設定されているCOMポートが同じかどうか確認してください。異な る場合は、アプリケーションソフトの設定を変更してください。アプリケーショ ンソフトの設定については『CEREBを使いこなそう。またはアプリケーショ ンソフトのマニュアルをご覧ください。

#### Exchangeを使用して送ったメールが文字化けしていたら

CASE メッセージの送信形式が正しくない。

- →次のように設定することにより、より多くの人が正しいメッセージを送受信 する事ができるようになります。
- ¶ メニューバーの「ツール」-「サービス」をクリックします。
- 2 「サービス」タブの「このプロファイルにセットアップされたインフォメーション サービス(D)の中の「インターネットメール」をクリックし、プロパティボタンを クリックします。
- ☆ 「全般」タブの「メッセージ形式」ボタンをクリックします。
- ▲「メッセージを送信するときにMIMEを使用(M)」の横のチェックボックス をオン(チェックを入れる)にします。
- 「文字コードセッ(C)ボタンをクリックし、「メッセージで使用する拡張文字 コードセット」を「日本語(JIS)」に変更し、「OK」を何度か押して Exchangeを終了します。

次回、Exchangeを起動した後から設定した内容が有効になります。



#### Windows 95のヘルプを活用してトラブルを解決できます-

インターネットやパソコン通信についての問題や解決方法をWindows 95のヘルプで知ることができま す。Windows 95のヘルプは次の手順で表示させます。

- ◀ [スタート]ボタン-[ヘルプ]の順にクリックします。
- 2 [目次]タブの[トラブルシューティング]をダブルクリックします。 表示された項目のうち、知りたい項目をダブルクリックします。インターネットやパソコン通信に 関する項目には次のようなものがあります。
  - インターネットに関する問題
  - ・モデムに関する問題
  - ・ダイヤルアップネットワークに関する問題



#### CASE 文字セットが正しくない。

→メッセージで使用する拡張文字コードセットをCASE の5番の設定にします。

#### GASE 特殊文字を使っている。

→半角カタカナ、特殊記号(丸付き数字や罫線文字などをメッセージ本文、件名、送信者名に使用しないでください。 受信側もWindows 3.1またはWindows 95、Windows NTを使用し

受信側もWindows 3.1またはWindows 95、Windows NTを使用していることが明らかで、これらの文字をどうしても送信する必要がある場合は、テキストファイルとして送信してください。

#### CASE4 件名に漢字を使用している。

→ 件名(サブジェクト)中には、なるべく漢字を使用しないでください。使用する場合には、18文字以下の長さにしてください。これはInternet MailおよびNewsの現在のバージョンの制限事項となります。

#### ファイルを添付したメールを送信したが、うまく送れなかったら

●ASE

メールに添付したファイルサイズが、お客様の加入しているインターネットプロバイダが許容するサイズより大きい。

→ インターネットサービスプロバイダの中には、送信できる添付ファイルのサイズを制限している場合があります。このような場合、メールに添付するファイルのサイズを小さく 圧縮する してください。また、複数のファイルを一度に送信する場合には分割して送信してください。メールサイズの上限に関しては、お客様が加入しているインターネットプロバイダのサポート窓口にご確認ください。

## ファイルが添付されたメッセージが、受信できるが表示できないとき

Internet Mailは、複数に分割されたメッセージをダウンロードする際、自動的に結合させて受信します。しかし、その他のメールクライアントで分割して送信されたメールメッセージのパッケージは、異なる動作をする場合があります。

また、Internet Mailではテキスト文書に関して、MIMEとUuencodeというインターネット上で一般的な2種類のエンコード方式をサポートしています。しかし、メールクライアントの中には、MIMEでエンコードされたメッセージをデコード(解読)する機能を持たないものもあります。このようなメールクライアントでは、正しくメッセージが表示されない場合があります。インターネットメールを受信するメールクライアントが、これらのエンコード方式をサポートしているかどうかについては、そのメールクライアントのマニュアルをご覧になるか、製造元にお問い合わせください。



インスタント98TELFAXで「留守録/自動着信までの呼び出し回数」が設定できないとき

インスタント98TELFAXで留守録が始まる前に7回ぐらい電話が鳴るとき

→ 最初の電話の呼び出しで、パソコン本体の電源はONになりますが、パソコンやモデム の準備のための時間が必要なので、呼び出し音が7回ぐらいなります。そのため、この呼 び出し回数を設定することはできません。

### 動作環境の設定



動作環境の設定については、『ステップアップガイド』のPart3の「システムの設定を変更する」をご覧ください。

#### メモリスイッチの設定が変更できないとき

- **CASE** システムセットアップメニューの「ディップスイッチ2の設定」の「メモリスイッチ」が、初期化する )になっている。
  - →メモリスイッチの内容を変更したときは、必ずシステムセットアップメニューの「ディップスイッチ2の設定」の「メモリスイッチ」を【保持する】にしてください。 メモリスイッチが{初期化する}に設定されていると、本機の起動のたびにメモリスイッチが工場出荷時の設定に戻ってしまい、変更が反映されません。 メモリスイッチ、システムセットアップメニューの変更方法は、『ステップアップガイド』のPart3「システムの設定を変更する」をご覧ください。
- **②AS** Windows 95の[MS-DOSプロンプト]ウィンドウからSWITCHコマンドを起動している。
  - → MS-DOSプロンプト ウィンドウからはSWITCHコマンドは使用できません。Windows 95からメモリスイッチを変更するには[書庫 ヴループの [ユーティリティ フォルダ内の[コントロールパネル] [98環境 を利用するか、または本機をMS-DOSモードで再起動してから、SWITCHコマンドを起動してください。

ただし、本機では、98環境設定ユーティリティ及びSWITCHコマンドによるRS-232Cに関する設定は、有効にはなりません。

#### 別売の周辺機器の設定をするには

→ 『ステップアップガイド』および周辺機器のマニュアルをご覧ください。

#### 赤外線通信ソフトウェアが起動しないとき

- (CASE) 第2通信ポートがCOM2に設定されていることを前提とした赤外線通信 ソフトウェア。(例 PICTY100LやPC-9821-U03R添付の赤外線通信 ソフトウェア等)
  - →本機は工場出荷時に、第2通信ポートがCOM1に、FAXモデムボードがCOM2に設定されています。以下の操作で第2通信ボートをCOM2に設定してください。



- ¶ [書庫]グループの[ユーティリティ]の[コントロールパネル]アイコンをクリックし、[システム]アイコンをダブルクリックして、[システムのプロパティ]を表示してください。
- **2** [ デバイスマネージャ **)** アブをクリックした後、[ ポート( COMとLPT ) をダブルクリックします。[ 第2通信ポート115.2 Kbps サポート( COM1 ) をクリックレ プロパティ ボタンをクリックします。
- **3** [情報]タブをクリックし、[このハードウエア環境で使用不可にする]をクリックして☑にし、[0K]ボタンをクリックします。
- 4 [モデム]をダブルクリックした後、[内蔵FAXモデムボード(Ring対応)] をクリックし、プロパティ]ボタンをクリックします。
- **5** [情報]タブをクリックし、[このハードウエア環境で使用不可にする]をクリックして☑にし、[OK]ボタンをクリックします。
- **6** [内蔵FAXモデムボード Ring対応 をクリックし プロパティ ボタンをクリックします。
- **7** [情報 タブをクリックし、[このハードウエア環境で使用不可にする ]の▼をクリックして□にし、[OK]ボタンをクリックします。
- [第2通信ポート115.2Kbpsサポート(COM1)]をクリックし[プロパティ] ボタンをクリックします。
- ¶ [情報 汐プをクリックし、[このハードウエア環境で使用不可にする]の▼をクリックして□にし、[OK]ボタンをクリックします。
- 40 閉じる ボタンをクリックし、[ システムのプロパティ を終了します。
- **11** 本機の電源を0FFにします。
- **12** キーボードのHELPを押しながら電源をONにし、システムセットアップメニューを起動します。
- **13**[動作環境の設定1]の[2nd CCU]を 使用する]に設定します。
- ¶Дシステムセットアップメニューを終了し、Windows95を起動します。



#### 通信ソフトウェアが使えなくなったとき

上記の操作でFAXモデムはCOM1に設定されます。通信ソフトウェアによっては、FAXモデムのボート設定を変更する必要があります。



#### アプリケーションソフトの操作方法がわからないとき

CASE インストールされているアプリケーションソフトの操作方法を知りたい。

→ 『CEREBを使いこなそう』または各アプリケーションソフトのマニュアルを ご覧ください。また、各アプリケーションソフトのヘルプもご覧ください。

CASE 別売のアプリケーションソフトの操作方法を知りたい。
→ 各アプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

#### 別売の周辺機器の取り付け方がわからないとき

→ 『ステップアップガイド』および周辺機器のマニュアルをご覧ください。

#### パソコンについてもっと知るには

- CASE 最新機種にさわりたい、最新情報を知りたい。
  - →Bit-INN( [字P.106 ) C&C プラザをご利用ください。
- GASE インターネットで98シリーズの最新情報を取り出したい。
  - →「98Information」にアクセスしてください。 http://www.nec.co.jp/98/
- CASE パソコン通信で98シリーズの最新情報を取り出したい。
  - → PC-VAN( J NECPC ) NIFTY-Serve( GO FNECINFO )にアクセスしてください。
- FAXで98シリーズの最新情報を取り出したい。
  →パソコン情報FAXサービスをご利用ください(『字P.104)。
- CASE パソコンセミナーを受けたい。
  - → PCカレッジ、PCクリーンスポット、C&Cシステム講習会にお問い合わせください(デア.106)。



# メモリチェックで表示されるメモリの容量が、1Mバイト少ないのは

→ 本機では、「16Mバイトシステム空間」と呼ばれるメモリアドレスF00000h ~ FFFFFFh の領域を、OSや拡張ボードが使用します。

このため、実際に使用できるメモリ容量を表すメモリチェックでは、約1Mバイト少なく表示されます。

#### 表示される日付と時刻が正しくないとき

CASE なんらかの操作ミスなどにより、日付と時刻を記憶していたメモリの内容が変わってしまった。または、もともと設定されていなかった。
[コントロールパネル] 日付と時刻 Jで、日付と時刻を設定し直します。





本体内蔵のカレンダ時計は、電源をOFFにしても動いています。ただし、ご購入時や長い間、約2カ月間)電源ケーブルを取り外していた場合は、日付と時刻を再設定する必要があります。

#### Windows 95以外のOS(MS-DOS 6.2)を使うには

→本機では、Windows 95以外にMS-DOS 6.2を使うことができます。詳しくは、『再セットアップガイド』の「他のOSを利用する」をご覧ください。

#### アプリケーションソフトが起動しなくなったら

CASE アプリケーションソフトを起動させるのに必要なメモリが足りない。

→ 複数のアプリケーションソフトを開いた状態で新しくアプリケーションソフトを 起動しようとしても、そのアプリケーションソフトに必要なメモリが不足してア プリケーションソフトが起動できないことがあります。

このような場合は、いったん他のアプリケーションソフトを終了してからアプリケーションソフトを起動してください。それでもうまく起動しないときはコンピュータを再起動させてください。



- ●ASE 本機に搭載されている以上のメモリを必要としているアプリケーションソフトを起動しようとしている。
  - → アプリケーションソフトによっては、たくさんのメモリを必要とするものがあります。必要なメモリ容量についてはアプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

本機には出荷時の状態で32Mバイトのメモリが搭載されていますが、それ以上に必要とされている場合は、メモリを増設してください。メモリの増設については『ステップアップガイド』をご覧ください。

- (ASE バーチャロンのオープニングメニューで 削除 / UNINSTALL ボタンを クリックした。
  - → バーチャロンのオープニングメニューで 削除 / UNINSTALL ボタンを クリックしてアプリケーションを削除すると、CEREBメニューのバーチャロ ンのアイコンをクリックしても起動できなくなります。この場合は、添付の CD-ROMから、アプリケーションをインストールしてください。

# デバイスマネージャで「YMF715互換MPU401」に赤い「×」マークが付いていたら

本機は工場出荷時にはMIDI INを使用できない設定になっています。そのため、「YMF715互換MPU401」に「×」マークが付いていますが、異常ではありません。
MIDI INを使用する場合には、以下の手順で設定を行ってください。

#### MIDI IN/OUTを使用する場合

- システムセットアップメニューの「サウンド」を(BIOSを切り離す(MIDI有効))か {使用する(MIDI有効))に設定します(工場出荷時には、使用する)に設定されています)。設定の方法については『ステップアップガイド』のPart3「システムセットアップメニュー をご覧ください。
- システムセットアップメニューを終了して、Windows 95を起動します。
- **3** [書庫 ブループの[ユーティリティ]-[コントロールパネル をクリックし、[システム] アイコンをダブルクリックします。
- 4 [デバイスマネージャ]タプをクリックします。
- **5** [サウンド、ビデオおよびゲームコントローラ ]をクリックします。
- **旨** [YMF715互換MPU401 OUT または、[YMF715互換MPU401 がある場合は 削除 ボタンをクリックして、画面の指示に従ってドライバを削除してください。



**7** [ 更新 ]ボタンをクリックします。 自動的にドライバが組み込まれます。

これで、MIDI音源(MIDI IN/OUT)が利用可能になります。

#### MIDI OUTのみを使用する場合

- システムセットアップメニューの「サウンド」を(BIOSを切り離す )か(使用する)に 設定します(工場出荷時には使用する)に設定されています)。設定の方法については『ステップアップガイド』のPart3「システムセットアップメニュー」をご覧ください。
- **2** システムセットアップメニューを終了して、Windows 95を起動します。
- **3** [書庫 ヴループの[ユーティリティ]-[コントロールパネル をクリックし、[システム] アイコンをダブルクリックします。
- ▲ [デバイスマネージャ プブをクリックします。
- **5** [サウンド、ビデオおよびゲームコントローラ をクリックします。
- 「YMF715互換MPU401 OUT または、[YMF715互換MPU401 がある場合はそれぞれ[削除]ボタンをクリックして、画面の指示に従ってドライバを削除してください。
- **7** [ 更新 ボタンをクリックします。 自動的にドライバが組み込まれます。

これで、MIDI音源(MIDI OUTのみ)が利用可能になります。

デバイスマネージャで「YMF715 互換MPU401」と「YMF715 互換MPU401 OUT」両方に赤い「×」マークが付いていたら

本機は工場出荷時にはMIDI INを使用できない設定になっていますが、MIDI IN/0UTの設定を変更すると「YMF715互換MPU401」と「YMF715互換MPU401 OUT」両方に赤い「x」マークが付く場合があります。その場合は以下の手順で設定を行ってください。

#### MIDI OUTのみを使用する

◆ システムセットアップメニューの「サウンド」を(BIOSを切り離す が(使用する)に設定します(工場出荷時には、使用する)に設定されています)。設定の方法については『ステップアップガイド』のPart3「システムセットアップメニューをご覧ください。



- **2** システムセットアップメニューを終了して、Windows 95を起動します。
- **3** [書庫]ブループの[ユーティリティ]-[コントロールパネル]をクリックし、[システム] アイコンをダブルクリックします。
- ▲ [デバイスマネージャ]タブをクリックします。
- **5** [サウンド、ビデオおよびゲームコントローラ をクリックします。
- **6** [YMF715互換MPU401 OUT たクリックして、[ 削除 jボタンをクリックし、画面の指示に従ってドライバを削除してください。
- **7** [YMF715互換MPU401 をクリックして、[ 削除 ]ボタンをクリックし、画面の指示に従ってドライバを削除してください。
- **8** [ 更新 ]ボタンをクリックします。 自動的にドライバが組み込まれます。

これで、MIDI音源(MIDI OUTのみ)が利用可能になります。

#### MIDI IN/OUTを使用する

- システムセットアップメニューの「サウンド」を(BIOSを切り離す(MIDI有効))か {使用する(MIDI有効)}に設定します(工場出荷時には、使用する)に設定され ています)。設定の方法については『ステップアップガイド』のPart3「システムセットアップメニューをご覧ください。
- システムセットアップメニューを終了して、Windows 95を起動します。
- 3 [書庫]ブループの[ユーティリティ]-[コントロールパネルをクリックし、[システム] アイコンをダブルクリックします。
- ▲ [デバイスマネージャ]タブをクリックします。
- **5** [サウンド、ビデオおよびゲームコントローラ ]をクリックします。
- [YMF715互換MPU401 OUT または、YMF715互換MPU401 がある場合は、削除がタンをクリックし、画面の指示に従ってドライバを削除してください。
- 7 [ 更新 ボタンをクリックします。

自動的にドライバが組み込まれます。

これで、MIDI音源(MIDI IN/OUT)が利用可能になります。

#### 本機を廃棄するとき

→ 本機を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方 自治体にお問い合わせください。 Part 2

# トラブル解決のために

トラブルが起こったときの対応方法や解決のためのポイントについて説明しています。

トラブル解決のためのチェックポイント トラブル予防のためのチェックポイント NECのサポート体制について トラブルチェックシート Windows 95のヘルプ リモート操作支援ツールを使う コンピュータウイルスの予防と対策 パソコン用語集

# トラブル解決のためのチェック ポイント

#### 電源ケーブルの接続を確認する

単純なことのように思うかもしれませんが、本体だけでなく、周辺機器などの電源ケーブルがきちんと接続されているかどうかを再度確認してみましょう。

#### 本体と周辺機器の接続を確認する

『かんたんスタートガイド』のPart2「必要な機器を接続する」と周辺機器のマニュアルをご覧になり、接続を確認してみましょう。ケーブルが外れかかっていると、本機が正常に動かなくなる原因となります。

ケーブルのコネクタは、正しい向き、正しい角度で差し込めば、強い力を入れなくてもスムーズに差し込めるようになっています。

#### 本体内蔵機器を取り付けたら、ケーブル類のゆるみを確認する

本体内部に機器を取り付けた場合、気づかないうちにケーブルを引っぱってしまい、ケーブルの接続がゆるんで故障の原因となることがあります。ケーブルがコネクタに確実に接続されているかどうかを確認してください。

#### アプリケーションソフトが突然止まったら

Windows 95でアプリケーションソフトを使っていると、突然ワイヤレスキーボードやマウスの操作ができなくなってしまうことがあります。この原因はさまざまですが、停止してしまったアプリケーションソフトだけを強制的に終了することで、Windows 95の操作が続けられる場合があります。ただし、その場合でも念のため、再起動することをおすすめしまま

### アプリケーションソフト停止のとき、強制終了するには.

Windows 95が止まってしまった場合に、アプリケーションソフトを終了する方法は次の通りです。 ワイヤレスキーボードのCTRLとGRPHとDELを同時に押すと[プログラムの強制終了]が表示されます。 プログラム名の後に 応答なし」と表示されている項目を選択して、[終了]ボタンをクリックします。 [プログラムの強制終了]が表示されない場合は、本体の電源スイッチを5秒以上押し続けて、本体の電源を強制的に0FFにしてください。プログラムを強制終了したり、本体の電源を強制的に0FFにしたりすると、それまでに保存しておかなかったデータは消えてしまいます。



止まったように見えて、処理中であることも考えられますので、止まったように見えてもし ばらくお待ちください。



表示されたエラーメッセージやエラーコードは控えておきます「例外エラー」、「一般保護違反」などの画面が表示された場合は、強制終了する前に、メッセージの内容やエラーコードの数字などを、P.108~109のトラブルチェックシートなどに書き取っておいてください。詳細」ボタンがある場合は、クリックしてエラーの内容を記述してください。お問い合わせの際、トラブルの原因を調べるのに役立ちます。

#### READMEファイルなどを確認する

本機や周辺機器、アプリケーションソフトには、マニュアルに載っていない最新情報が記載されている小冊子などが添付されていることがあります。また、ハードディスクやフロッピーディスク、CD-ROMにも、最新情報が記載されたファイル(一般にREADMEといったファイル名が付けられています)が収録されていることがあります。READMEファイルは、「メモ帳」や「ワードパッド」などで表示できます。何か問題が発生した場合は、このような情報を確認してみてください。

#### READMEファイルの読み方

ここでは例として、本機に添付されている本機自身の補足説明であるA:¥WINDOWS¥NECREAD.DOCの読み方を説明します。

- 「スタート」ボタンをクリックし、[プログラム]-[アクセサリをクリックして、[ワードパッドをクリックします。
- 2 [ファイル をクリックし、メニューから 開くをクリックします。
- 次の画面が表示されます。



4 ファイル名に次のように入力して、[ 開く ]ボタンをクリックします。

NECREAD. DOCが開きます。





README.DOCは、[書庫]グループの[お読みください]の[CEREBのお読みください]を選択しても開くことができます。

#### 増設した周辺機器を取り外してみる

お客様が増設された周辺機器(メモリ、プリンタなど)を一つずつ取り外して、正常に動くかどうか確認してください。

正常に動いた場合、取り外した機器がトラブルの原因になっていると考えられます。

#### OSを再セットアップする

『再セットアップガイド』をご覧になり、OSを再セットアップして、正常に動くかどうか確認してください。OSを再セットアップしても正常に動かない場合は、ご購入元、最寄りのBit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションにお問い合わせください。



再セットアップの前にバックアップをとってください

再セットアップすると、お客様がインストールされたソフトウェアや、お客様が作成されたデータは消えてしまいます。再セットアップの前に、必ずバックアップをとっておいてください。

#### Safeモードで本機を起動する

本機がうまく起動しない場合には、Safeモードで本機を起動して本機の状態を調べたり、設定を変更したりします。SafeモードはWindowsがうまく起動しない時に問題解決のために使用するものです。

Safeモードは次の方法で起動します。

- ■電源を一度OFFの状態にした後、電源スイッチを押して電源をONにします。
- **2** 「Windows 95を起動しています...」と表示されたら、キーボードの f·8 を押します。

Microsoft Windows 95起動メニューが表示されます。

- **3** [3. Safeモード を選択して、キーボードの(型)を押してください。
- 4 [OK]ボタンをクリックしてください。 Safeモードが起動します。

なお、再び標準の状態でWindows 95を起動したい場合は、再起動してください。

# トラブル予防のためのチェック ポイント

トラブルの予防のために、次のポイントを確認してみましょう。

#### 電源は正しい手順でON/OFFにする

#### 電源をONにする場合

本機の電源をONにする際は、あらかじめ周辺機器の電源をONにしておきます。 例えば、SCSIインターフェイス対応機器のように、本体電源ON時に電源がONになっていないと使用できない機器もあります。



- 本機がサスペンド状態になっている場合は、電源スイッチを押すとサスペンド内容がレジュームされます。
- ・ 98Timerを使って電源をONにすることもできます。

#### 電源をOFFにする場合

本機ではWindows 95を終了すると、自動的に本機の電源がOFFになります。 本機の終了はWindows 95のスタートメニューのWindowsの終了を選択することで できます。



Windows 95のスタートメニューの画面

メニューからOFFにするほかに、本体の電源スイッチ、ワイヤレスキーボードの電源スイッチ、またはメディアコントローラの、電源「ボタンを押して終了させる方法もあります。

#### 98Timerを利用して電源をOFFにする場合

98Timerを利用すると、設定した時間に自動的に電源をOFFにすることができます。 詳しくば、ステップアップガイド』をご覧ください。





本機に添付品以外の周辺機器を接続したときは、次の順序で電源をON/OFFにしてください。

#### ONにするとき

・周辺機器の電源をACコンセントからとってきているとき

周辺機器の電源を0 N

本体の電源を0 N

・プリンタを接続しているとき

周辺機器の電源を0 N

本体の電源を0 N

プリンタの電源をON

#### 0FFにするとき

・周辺機器の電源をACコンセントからとってきているとき

本体の電源を0 F F

周辺機器の電源を0 F F

・プリンタを接続しているとき

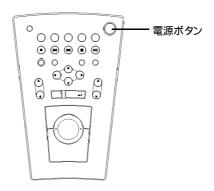
プリンタの電源を0FF

本体の電源を0 F F

周辺機器の電源を0 F F

#### メディアコントローラで電源をOFFにする場合

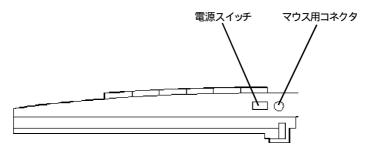
メディアコントローラの[電源]ボタンを1秒以上押し続けます。





#### ワイヤレスキーボードで電源をOFFにする場合

ワイヤレスキーボードの右側面にある電源スイッチを1秒以上押し続けます。 詳しくは『かんたんスタートガイド』の「電源を0FFにする」をご覧ください。



#### 本体内蔵機器を取り付けたら、ケーブル類を確認する

本体内部に機器を取り付けた場合、気づかないうちにケーブルを引っぱってしまい、ケーブルの接続がゆるんで故障の原因となることがあります。ケーブルがコネクタに確実に接続されているかどうかを確認してください。

#### 大切なデータはバックアップをとっておく

コンピュータを使っていると、うっかりファイルを消してしまったり、ドライブが故障してしまったりと、大切なデータをなくしてしまうことがあります。そんなときにもフロッピーディスクにデータをコピーして予備のデータをとっておくと安心です。

また、本機に添付されているバックアップCD-ROMを使用して『再セットアップガイド』の手順に従って再セットアップする場合には、ハードディスク内にある自分で作成したデータや自分でインストールしたアプリケーションソフトは、再セットアップされません。必ず、再セットアップする前にこれらのデータをバックアップしてください。

バックアップをとる方法は、『ステップアップガイド』のPart1の「ハードディスク」をご覧ください。

#### あらかじめ起動ディスクを作っておく

Windows 95の調子が何かおかしくなったり、設定を変更しているうちにWindows 95そのものが起動しなくなってしまったりすることがあります。こんなときに、フロッピーディスクを使って本機を起動して、本機を検査したり、設定を変更したりすると解決に役立つことがあります。

起動ディスクは、コントロールパネルの[アプリケーションの追加と削除]の[起動ディスク]で作成できます。

#### 改造をしない

本機添付のマニュアルに記載されている方法以外で本機を改造や修理しないでください。マニュアルに記載されている方法以外で改造や修理をした製品に関しては、当社のサービスの対象外となることがあります。

# NECのサポート体制について

NECでは、次のようなサポート体制でお客様の快適なパソコンライフをお手伝いしています。



各種サービスの問い合わせ先や営業時間などの詳細については、本機添付の「98あんしんサポートガイド」をご覧ください。

### パソコン最新情報をキャッチ.............

#### インターネットで情報サービス

インターネットで、PC-9800シリーズのパソコンに関する製品仕様やオプションとの接続可否、Q&Aなどをお客様ご自身で調べることができます。また、PC-9800シリーズ対応ソフトウェアの機能修正プログラムなどの提供も行っています。

次のURL(アドレス)へアクセスしてください。

•98Information

http://www.nec.co.jp/98/

・パソコンインフォメーションセンターROBO http://info98db.nec.co.jp/



インターネットの接続のしかたは、『インターネットスタートガイド』をご覧ください。

#### パソコン通信で情報サービス

PC-VANやNIFTY-Serveでは、製品仕様などの情報やPC-9800シリーズ対応ソフトウェアの機能修正プログラムなどの提供も行っています。次のコマンドでアクセスしてください。

- ・PC-VAN NECパソコン情報
  - J NECPC
- •NIFTY-Serve NEC Information Center Forum GO FNECINFO

#### パソコン情報FAXサービス

FAXを使って24時間いつでも手軽にQ&A、周辺機器との接続可否などの情報が入手できます。お手持ちのFAX(トーン信号の出る機種)からダイヤルし、アナウンスに従って番号を入力してください。FAX番号は次の通りです。

- ·東京:(03)8769-9821
- ・大阪:(06)804-9821



### 技術的なご相談は・・・・・

NECのパソコン本体や周辺機器、ソフトウェアの電話によるお問い合わせは、NECパソコンインフォメーションセンターをご利用ください。最新の情報と知識を身につけたスタッフがお答えします。

NECパソコンインフォメーションセンターは、東北、東京、名古屋、大阪、九州などにあります。電話番号などは、本機添付の「98あんしんサポートガイド」をご覧ください。

### 故障かな?と思ったら.....

#### NECのサービス網

本機やPC-9800シリーズ用の周辺機器の保守サービスは、ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションで承っております。お客様のご要望に合わせて、保守契約、出張修理、持ち込み修理、引き取り修理の4種類のサービスを用意しています。



NECサービスセンター、サービスステーションの問い合わせ先や営業時間などの詳細については、本機添付の「98あんしんサポートガイド」をご覧ください。

種 類	概要	修理料金		お支払い方法	受付窓口
		保証期間内	保証期間外		
保守契約	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対し、お客様のもとにサービスマンを派遣し、修理いたしまず、原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますのでご了承ください)。保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いいただくため、一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能となります。	機器構成に応じた年間一定料金		年間一括前払い	ご購入元 NECサービス センター、 サービス ステーション
出張修理(スポット保守)	ご契約は一切不要ですが、修理のご依頼に対し サービスマンを随時派遣して修理を行います (原則としてその場で修理いたしますが、故障の 程度・内容により、お引き取りして修理する場合 もありますのでご了承ください)。	出張料のみ 出張修理対 象品は無料	「修理料」 + し出張料」	修理完了後 その都度清算	
持ち込み 修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。 お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口に 修理品をお持ち込みください。修理後、修理 完了品をお持ち帰りいただきます。	無料	修理料のみ		ご購入元 NEC Bit-INN NECサービス センター、 サービスス テーション
引き取り 修理	お客様のご都合で修理品をお持ち込みいただけない場合、修理のご依頼に対し、最寄りのサービス拠点より修理品を引き取りにうかがし、修理完了後お届けいたします。	引取/返却 料のみ	修理料 + 引取/返 却料		NECサービス センター、 サービスス テーション



#### PCクリーンスポット

一般の保守サービス施設と同様の修理はもちろん、お客様のご要望によっては可能なものなら即日で修理することができます。また、故障の修理以外にも、ソフトウェアのインストールサービスやパソコンのクリーニングサービスも行っています。



サービスの内容や問い合わせ先は、本機添付の「98あんしんサポートガイド」をご覧ください。

#### Bit-INN

Bit-INNでも故障の修理の受付持ち込み修理のみを行っております。



問い合わせ先は、本機添付の「98あんしんサポートガイド」をご覧ください。

### パソコンセミナーのお知らせ.................

NECでは次のようなパソコンセミナーを開催しています。



セミナーの内容や開催日程のお問い合わせは、本機添付の「98あんしんサポートガイド」をご覧ください。

#### PCカレッジ

NEC PCカレッジは、NECが運営しているパソコンスクールです。コースは入門コース、 実践コースなどに分かれています。各コースには、バラエティーに富んだ各種講座が用 意され、レベルや目的、スケジュールにあわせて受講できます。



#### ▶ 電話がつながりにくいとき \_

お問い合わせの内容によっては、次のようなサービスを利用すると便利です。

- ・パソコン通信
- ・インターネット
- ・パソコン情報 FAXサービス

パソコン通信とインターネットでは、お客様に最新の製品情報や、PC-9800シリーズ対応ソフトウェアの機能修正プログラムの提供をしています。

また、パソコン情報 FAXサービスでは、各機種別の不具合の回避方法などについての情報を、お手持ちのFAXで取り出すことができます。



### PCクリーンスポット

PCクリーンスポットでは、各種パソコン教室を開催しています。また、一対一で個人教授を承っているPCクリーンスポットもあります。

#### C&Cシステム講習会

C&Cシステム講習会では、企業研修向けにパソコン教室を開催しています。

# トラブルチェックシート

### 

お問い合わせにお答えするには、お客様のご利用環境やトラブルの具体的な症状をお知らせいただく必要があります。お問い合わせいただく前に、次のシートにあらかじめお使いのパーソナルコンピュータの種類やトラブルの内容などを記入しておいてください。

### 動作環境一覧

#### ハードウェア環境

本体	
型名:PC-9821	製造番号 <sub>(保証書番号)</sub> :
搭載メモリ容量	Mバイト
ハードディスク容量	Gバイト
ハードディスク空き容量	Mバイト
周辺機器	品名・型名 (メーカー名)
プリンタ	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
その他の周辺機器	

#### ソフトウェア環境

使用しているOSのバージョンと発売メーカー Windows 95 MS-DOS(バージョン )

トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフト名



### 具体的な問題の内容

問題発生時の動作・状況

画面表示の内容(エラーメッセージなど)

障害発生の頻度

毎回 不定期(回に一回程度) 特定の動作時

その他(気づいたことがあればお書きください)

 $M \in M O$ 

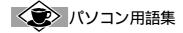
# Windows 95のヘルプ

### 

Windows 95には、画面上で操作手順の確認ができる「ヘルプ機能」があります。ヘルプの基本操作は『かんたんスタートガイド』で説明していますので、ここでは、トラブル解決に役立つ情報を検索する方法を説明します。

- 【 [スタート]ボタンをクリックして、[ヘルプ]を選択します。
- [トピックの検索 Windowsのヘルプ ]の[ キーワード ]画面で「トラブル」と入力します。
- **3** 「トラブルシューティング」のキーワードが表示されたら、目的の項目をダブルクリックして説明をご覧ください。





[パソコン用語集を使ってパソコン用語の説明を見ることができます。

画面上で用語の説明を見る場合は[書庫]ヴループの[チュータ]の[パソコン用語集]アイコンをクリックします。

パソコン用語は、『ステップアップガイド』の付録の「パソコン用語集」にも一部記載されています。

### リモート操作支援ツールを使う

リモート操作支援ツールは、お客様からの電話によるお問い合わせの内容によって、 NECとお客様のパソコンを通信で接続し、お客様のパソコンのトラブルの原因を調査するために使用するソフトウェアです。



お客様のパソコンを通信で接続して原因を調査します

- ・ 別売のFAXモデムでは、このツールは使用できません。
- ・リモート操作支援ツールは、Windows 95でのみ使用できます。
- ・リモート操作支援ツールは、NECの担当員から指示があったときに使用してください。通常はご使用になれません。

### 

リモート操作支援ツールを使用するには、本機のFAXモデムボードと電話回線とを接続する必要があります。

これらの接続方法については、『かんたんスタートガイド』のPart2「必要な機器を接続する」をご覧ください。

また、本ソフトウェアを使用するには、Windows 95を使って、電話回線を通じて通信ができる状態になっている必要があります。

リモート操作支援ツールの詳細は、NECのサポート担当員がお知らせします。

NECのサポート担当員から「リモート操作支援ツールを起動してください。」と案内があったら、次の操作を行ってください。



画面の背景に壁紙を使用している場合、操作の反応が遅くなることがありま

ティ ]の[ コントロールパネル ] - [ 画面 ]で壁紙の設定を なし ]にしておくことをおすすめします。

【 スタート )メニューの[ プログラム ]-[ リモート操作支援ツール )をクリックし、[ リモート操作支援ツール )をクリックします。お手元のパソコンとNEC が通信で接続されるまで、しばらくお待ちください。



**2** 通信で接続されると、次のような画面が表示されます。表示内容をよくお読みください。リモート操作支援ツールの使用を了承される場合は、[OK]ボタンをクリックしてください。



以降は、NECのサポート担当員がお客様のパソコンを操作しますので、案内に従ってください。

#### チャットの使用方法

チャットは、NECのサポート担当員とお客様とが、キーボード入力でメッセージをやりとりするための通信ソフトです。



チャットは、NECのサポート担当員が必要に応じて起動します。

チャットの画面は次のようになっています。



通常、チャットはNECのサポート担当員がリモート操作支援ツールの操作中に、お客様に連絡や確認をしたい場合に使用します。チャットの画面が表示され、「チャット:リモート」にメッセージが表示されたら「チャット:ホスト・をクリックして、返答を入力してください。

# コンピュータウイルスの予防と対策

コンピュータを回線やネットワークにつないで、データのやりとりが多くなると心配なのが コンピュータウイルス(以降ウイルス)です。

ここでは、ウイルスとはどんなものか、また、ウイルスの予防法と、検査するためのアプリケーションソフトについて説明しています。

### コンピュータウイルスを予防する...........

#### コンピュータウイルスとは

コンピュータウイルスとはプログラムの一種です。ユーザ、使用者 が気がつかないうちにシステムに入り込み、異常なメッセージを表示するものや、プログラムやデータの一部を破壊するものなど、さまざまなものがあります。

#### コンピュータウイルスの感染を防ぐために

フロッピーディスクやネットワークやインターネットを利用して、プログラムやデータのやりとりを繰り返していると、ウイルスに感染したプログラムやデータを受け取る可能性があります。ウイルスの感染を少しでも防止するために、次の方法を参考にしてください。

- ・フロッピーディスクのマスター( オリジナル )は、ライトプロテクト( 書き込み防止 をして保管する。
- ・出所が不明なフロッピーディスクやプログラムは使用しない。
- ・入手したプログラムはウイルス検査をすませてから使用する。
- ・パーソナルコンピュータのウイルス検査は定期的に行う。

本機には、ウイルスチェッカー「Scan Vakzin Limited」が用意されています。 ウイルスチェッカーを定期的に利用して、ウイルスに感染していないかどうか、チェックされることをおすすめします。操作方法は、『CEREBを使いこなそう』をご覧ください。 万一、ウイルスに感染してしまった場合は、最寄りのNECサービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。



Scan Vakzin Limitedの画面



また、定期的にディスク全体のバックアップを作成しておくことをおすすめします。万一ウィルスに感染してしまったときにも、ドライブを初期化し、バックアップからデータを復元することで復旧できることがあります。

### 

#### コンピュータウイルスを発見したら

ウイルスの駆除には、該当ファイルを削除して、アプリケーションソフトのオリジナル媒体またはバックアップから再インストールすることが一番安全で確実な方法です。なお、感染したウイルスがブートセクタ型の場合、またはブートセクタがウイルスに感染した可能性がある段階ではこの方法は使えません。

また、2次感染を防ぐため、ウイルスが発見された場合は、使用した媒体(フロッピーディスク、ハードディスク、MOディスクなど)をすべてウイルス検査する必要があります。

#### コンピュータウイルスの被害届について

日本では、企業でも個人でもウイルスを発見した場合は、所定の機関に届けることが義務づけられています。ウイルスの届け出先として、情報処理振興事業協会という通産省の外郭団体(通称IPA)がウイルス技術調査室を設置しており、そこを届け出先として指定しています。これは、ウイルスの対策基準として平成7年7月に通産省から官報で告知されたもので(平成7年7月7日付通商産業省告示第429号)、届け出をしなくても罰則の規定はありませんが、今後の対策や被害状況を正しく把握するためにも積極的に報告してください。届け出の内容は、今後の被害対策のための貴重な情報となります。届け出先(IPA)については、「ScanVakzin Limited」のヘルプで「コンピュータウィルスとは」内の「ウイルス被害届出制度」をご覧ください。



#### ▶ コンピュータウイルスの種類

コンピュータウイルスが、ウイルス」と呼ばれるのは、外部から正常なシステムに入りこんだり、障害が発生するまで潜伏期間があったりするところが、本物のウイルスと類似しているからです。システムに入り込まれてしまうことを感染、プログラムに障害が発生することを発病と言います。ウイルスは、その感染方法によって次の三種類に分けられます。

#### ファイル型感染ウイルス

一般に、実行型ファイル(拡張子がEXEやCOM)に感染するタイプのウイルスです。ファイル感染型ウイルスに感染したファイルを実行すると、他の実行型ファイルにウイルスプログラムの本体であるウイルスコードを付着させます。

#### マクロ感染型ウイルス

アプリケーションソフトのマクロ機能を使って作られたウイルスのことです。マクロ機能は、ワープロ文書や表計算ソフトなどでいくつかの操作をまとめて、データを一括して処理する機能のことです。マクロ感染型ウイルスは、マクロ機能が実行されることで他のデータファイルに感染します。

#### ブートセクタ型ウイルス

コンピュータの起動時に最初に読み込まれるハードディスクやフロッピーディスクの領域をブートセクタ (IPL)といいます。ブートセクタ型ウイルスは、この領域に感染するタイプのウイルスです。本来のブートセクタの内容をウイルス自体と置き換えることにより、コンピュータ起動時にメモリの中に常駐して感染活動を行います。

# パソコン用語集



本体にもパソコン用語集がインストールされています。画面上で用語の説明を見る場合は、[スタート] メニューの[プログラム]「パソコン用語集] をクリックします。

### あ

#### アイコン

ソフトウェアで、コマンド、命令)や処理を表現するために使用する絵文字。マウスなどのポインティングデバイスをアイコンの上に合わせ、クリックする(マウスボタンを押す)ことで、さまざまな指示を与えることができるようになっている。

#### アカウント

サーバなどのコンピュータにログインする権利。

#### アクセス

メモリや周辺機器からデータを呼び出したり、ある いは書き込んだりすること。

#### アプリケーションソフト

文書作成、データ管理、表計算といった各々の作業を実行するためのソフトウェアのこと。

#### インターネット

世界中に点在する世界規模のコンピュータのネットワーク。電子メールファイル転送、World Wide Webなどのサービスが提供されている。

#### インストール

基本ソフトやアプリケーションソフトを、ハードディスク に組み込んで使用できる状態にすること。

#### インターフェイス

ソフトウェアとハードウェア、または装置と装置など2 つ以上の構成要素の境界部分のこと。通常、パソコン本体と周辺機器とをつなぐコネクタなどを指すことが多い。

#### インターフェイスボード

インターフェイスを作り出すボード。通常、パソコン本体背面にある拡張用スロットに差し込んで使用するボードのことを指す。

#### ウィンドウアクセラレータ

Windowsの実行スピードを向上させ、高解像度表示を実現可能にする装置のこと。

#### エクスプローラ

Windows 95で、主にファイルやフォルダの管理をするためのツール。ファイルのコピーや削除、アプリケーションの起動などが、マウスを使って簡単にできる。

#### オペレーティングシステム(OS)

ハードウェアとアプリケーションソフトウェアの間で、 プログラムの制御や管理、入出力の制御などを行 うためのソフトウェア全般を指す。 基本ソフトウェアともいう。

#### オンラインヘルプ

画面に表示されるヘルプメッセージのこと。 Windowsのヘルプでは、操作方法や機能に紹介などが表示される。

### か

#### 解像度

ディスプレイの画面上に表示できる文字や図形などの情報量を表すもの。解像度を表す数字が大きくなるほど、画面上に一度に多くの情報を表示することができる。

#### 拡張子

ファイル名の最後につぐ.」から後ろの3文字のこと。主にファイルの種類を表す。

#### 拡張メモリ

メインメモリ以外で、拡張メモリドライバなどを使用 すると利用可能になるメモリ。



#### カーソル

ディスプレイ画面上に文字や図形を入力、表示する 位置を示すマークのこと。四角が画面上に点滅するもの、下線が点滅するものなどがある。

#### 起動

システムに電源を入れて、動作を開始すること。あるいは、プログラムを呼び出して、実行すること。「立ち上げる」ともいう。

#### キャッシュメモリ

CPUとメインメモリの間を媒介するメモリ。キャッシュメモリを使用すると、CPUは読み込みのためにいちいちメモリまでアクセスする必要がなくなるので処理速度が向上する。

#### 強制終了

強制的にプログラムの実行を終了させること。

#### グラフィック

画面に表示される絵や図形などの画像のこと。

#### クロック周波数

パソコン本体に内蔵されているCPUの動作周波数のこと。

同じCPUであれば、この数値が大きいほどパソコンの処理速度は速い。

#### ゲートウェイ

異なるネットワークを接続するための装置やシステムのこと。異なるプロトコルやデータの形式を変換するのに使用される。

#### コマンド

0Sやアプリケーションソフト 周辺機器などに各種の処理を行わせるための命令のこと。

#### ごみ箱

Windowsの画面上にあるごみ箱のアイコンのこと。不要なフォルダやファイルをここにドラッグすることで一時的に保管しておくことができる。復元させたい場合は、復旧させたいファイルやフォルダを選択して、ファイル、メニューの、元に戻す」で復旧

できる。削除する場合は、[ ファイル ]メニューの[ ご み箱を空にする ]を選択することで行う。

#### コントロールパネル

Windowsで、使用環境に合わせてハードウェアや画面の色などの設定を変更するアプリケーション。[スタート]メニューの[設定」の中に登録されている。

#### コンピュータウイルス

コンピュータのプログラムに侵入し、ファイル の内容を破壊したり、プログラムを暴走させた りするなどの有害な動作をするプログラムのこと。

### さ

#### サスペンド

作業中の状態を一時的にメモリに保存すること。

#### サーバー

ネットワーク環境において、主にクライアンド(依頼者、または依頼者の利用するパソコン)にサービスを提供するハードウェアやソフトウェアのこと。プログラムやデータベース、プリンタ、ネットワークの管理をすることが多い。

#### システムソフトウェア

オペレーティングシステムなど、コンピュータを動かすための基本的なソフトウェアのこと。

#### システムディスク

システムソフトウェアが記録されているフロッピーディスクのこと。

このフロッピーディスクから、システムソフトウェアを 読み込んでコンピュータを動作させる。

#### シェアウェア

パソコン通信などを流通経路とする商用ソフトウェア。一定期間使用後にユーザが本格的に使用したいなら使用料を払う。



#### シャットダウン

OSを終了して、コンピュータの電源をOFFにすること。

#### 周辺機器

プリンタ、ディスプレイ、モデムなど、コンピュータ本体に接続して使用する、本体以外の機器全般のこと。

#### 受信トレイ

[Microsoft Exchange ] こある汎用のトレイのこと。電子メールを受信するとここに保存される。

#### 初期化

周辺機器や記録媒体を使用できる状態にすること。どこにどういう情報を書き込むか、どの情報を読むかなどをコンピュータにわかるように、いわば区画整理して、あるソフトウェアのもとで使用できる状態にすることを「初期化」または「Format(フォーマット)」という。

#### ショートカット

ファイルをすばやく利用するための機能。または、ショートカットが設定されたアイコンのこと。ショートカットを利用すると[スタート]メニューからアプリケーションを起動しなくても、直接アプリケーションを起動させファイルを開くことができる。

#### シリアルインターフェイス

コンピュータと周辺装置の間でデータをやりとりする際に、1ビット単位でデータを送ることができるインターフェイスのこと。

#### スキャンディスク

ディスクエラーをチェックし、その修復を行うユーティリティ。

#### スクロール

画面に表示する範囲を、上下左右に移動させること。

#### 赤外線通信

赤外線を使って、コードレスで他の機器とのデータをやりとりすること。

本機では、別売の赤外線通信インターフェイスユニットを使って通信を行う。

#### ソフトウェア

アプリケーションソフト、システムソフトなどプログラム全般のこと。

コンピュータ本体、周辺機器などのハードウェアに対して、このように呼ばれる。

### た

#### ダイアルアップネットワーク

必要なときに、モデムなどを使ってネットワークに接続する形式のネットワークのこと。

#### ダウンロード

ホストコンピュータから、端末のコンピュータにファイ ルなどを転送すること。

#### 立ち上げ

起動

#### チャット

パソコン通信に同時にアクセスしているユーザ同士で会話する機能。

#### 通信速度

1秒間に送るデータの通信量。 bps(Bit per Second)の単位が使用される。

#### ディスプレイ

パソコンから送られた文字やグラフィックスを画面 に表示する装置。

テレビのブラウン管と同じように、ブラウン管に電子 ビームを当てて文字やグラフィックを描く仕組みに なっている。

なお、CRTディスプレイのCRTとは英語の Cathode Ray Tube(陰極線管)の略。



#### ディップスイッチ

コンピュータの状態を変更するために使われるスイッチのこと。

ON/OFFを切り替えることで、システムの状態を変更できる。

#### デジタルサンプリング機能

オーディオ入力端子やマイクロホンから入力した音声などのアナログ信号を、デジタル信号に変換して録音する機能。 人の声など、FM音源では再現できない音も、簡単に、雑音の少ない原音に近い音で再現できる。

なお、本機のデジタルサンプリングは、P C M (Pulse Code Modulation)方式。

#### データ

コンピュータが扱う情報のこと。 文字データ、画像データなどがある。

#### デバイス

コンピュータに接続される周辺機器のこと。プリンタ、ディスプレイなどがある。

#### デフォルト値 既定値)

何も指定しなかったときに適用される値や選択肢のこと。

#### テンキー

別売のPC-9800シリーズ用キーボードなどでは、 キーボードの右隅に、数字キーと演算子などが別に 配置されている。これらのキーを総称してテンキー と呼ぶ。本機では、ワイヤレスキーボードのNUMを ロックすることにより、キーボードの一部をテンキー として使用することができる。

#### 電子メール

ネットワークで送受信されるメッセージのこと。送信されたメッセージは、メールサーバに蓄えられ、いつでも自由に送受信することができる。電子メールでは、それぞれの利用者に割り当てられた宛先(アドレス)が使用される。

#### ドメイン名

電子メールアドレスなどで使用されるコンピュータ のグループを表す名前。国名、所属する団体など の情報が含まれる。

### な

#### 入力装置

コンピュータに命令や情報などを入力するために 用いる装置。

代表的なものがキーボードである。マウスやイメージ スキャナなども入力装置の一種である。

#### ネットサーフィン

WWW ブラウザを使ってWWW サーバーにアクセスして、ホームページからホームページを波乗りのように渡り歩くこと。

#### ネットワーク

複数のコンピュータを通信回線で結んで使用する 形態。ネットワークで結んで使用すると、ファイルや データベースを共有できる。おもなネットワークとし て、パソコン通信やインターネットがある。

### ば

#### バイト

コンピュータが扱うデータの基本的な単位。 01000001のように、2進法8桁で表現される。 また、2進法の1桁をビットと呼ぶ。つまり、8ビットで1 バイとなるわけである。

#### バージョン

ソフトウェアやハードウェアなどの開発された順序を 示す表現。

通常は数字などで表され、新しく開発されたものほど数字が大きくなる。



#### パーティション

記憶装置(ハードディスクなど)を分割したもののこと。

例えば、1台のハードディスクの記憶領域を2つに 分ければ、2台のハードディスクを使っているように 利用できる。

#### ハードウェア

コンピュータ本体や周辺機器などの機械類のことを総称して、ハードウェアという。これに対してハードウェアを動かすプログラムのことをソフトウェアという。

#### ハードコピー

プリンタを用いて、紙にディスプレイ画面の表示と 同様のコピーをとること。

#### ハードディスク

補助記憶装置のひとつで、固定ディスクともいう。表面に磁性体を塗った円盤数枚からなる。 1台のパソコンで複数のアプリケーションソフトを切り替えながら使用する場合、ハードディスクに登録しておくと、いちいちフロッピーディスクを取り替えなくてよい。

#### パソコン诵信

電話回線などを介して、手元のパソコンを相手の パソコンや大型コンピューダ ホストコンピュータ な どと接続し、情報 データ をやりとりすること。

#### バックアップ

ディスクやファイルのトラブルに備えて、予備のディスクやファイルを作ること。

#### パラレルインターフェイス

複数の線を使用し、データを並行(パラレル)に送る 方式のこと。本機では、プリンタ用のコネクタがパラ レルインターフェイスである。

これに対して、データを1ビットずつ送るシリアルイン ターフェイスがある。

#### ビット

コンピュータが使う情報量の最小単位。
0(ゼロ)か1のいずれかの情報を持つことができる。ビットが8つで8ビットとなり、これを1バイトという。

#### ビットキャスト放送

地上波データ放送の一種。

テレビで使用する地上波には、まだ情報を入れられるスペース(VBI...Vertical Blanking Interval)がある。

このスペース(VBI)を利用して、ホームページ用ファイルや画像ファイルなどパソコン用情報と、テレビ映像を一緒に電波で送る放送のこと。

なお、VBIのデータを受信し、内容を見るためには、専用のハードウェアとソフトが必要。

#### フォーマット

初期化

#### フリーソフトウェア

商用ではなく、広く一般ユーザに使用してもらう事を目的に提供されたソフトウェア。フリーソフトともいる。

#### ブリーフケース

複数のコンピュータを使う場合に、それぞれが持つ データを絶えず最新のものに一致させるためのツ ールのこと。

#### プリンタドライバ

プリンタとコンピュータのやり取りを仲介するプログラム。Windowsにはおもなメーカーのプリンタに対応したドライバが付いており、[コントロールパネル] - [プリンタ]で追加などの設定を行うことができる。

#### プログラミング言語

プログラムを作成するための言語で、コンピュータに命令を与えるために作られたもの。プログラミング言語には大きく分けて高級言語と低級言語の2種類がある。高級言語は、BASIC、C言語、COBOL、FORTRAN、Pascalなど、比較的人間の言語に近い言語であり、低級言語はアセンブリ言語などマシン語に近い言語である。



#### プロトコル

ネットフークで情報をやりとりするためのルールのこと。インターネットではTCP/IPが使われる。

#### プロバイダ

所有しているコンピュータをインターネットへつなげてくれる会社のこと。

#### プロパティ

ファイルやアプリケーションなどに対する各種設定や情報表示を行うための機能のこと。

#### プロンプト

コマンドの入力を受け付けていることを知らせる表示。MS-DOSでは、A:¥>などの記号が表示される。

#### 分解能

マウスの動き(移動量)に対する画面上のマウスポインタの移動量を表す単位。この値が大きくなるほど、マウスポインタの移動量も大きくなる。

グラフィックを描く場合など精密な作業には、分解能の低いマウスが適している。

#### ホームページ

WWWにアクセスして最初に表示される画面。ホームページをクリックすることで、次々に情報を引き出したり、別のホームページにジャンプしたりできる。

#### ホームポジション

キーを速く、正確に打つためには指をキーボード上の一定の位置に置くことが大切で、この定位置をホームポジションという。

左手の人差し指を 「F」(は)に、右手の人差し指を 「J」(ま)に置き、それ以外の指はそれぞれその隣のキーに置くようにする。親指はスペースキーの上に置く。

### ま

#### マウス

画面上にある一点を指し示すための入力用周辺機器。形状がネズミに似ていることから、この名がある。

#### マウスポインタ

マウスが画面上のどの位置を指しているか示すもの。多くは矢印の形をしている。

#### メニュー

処理内容やコマンドの種類を、一覧にして画面に 表示したもの。ユーザは、この中から必要な処理を 選択し、次の処理を行う。

#### メモリ

内部記憶装置のこと。

CPUがデータ処理する際に、そのデータを一時的に保管する場所をいう。自由にデータを読み書きできるRAM(ラム)と、書かれているデータを読み出すことしかできないROM(ロム)がある。一般的にRAMに書き込まれたデータは電源を切ると消えてしまうが、ROMに書き込まれたデータは消えることはない。

#### メモリスイッチ

ディップスイッチ同様、コンピュータの状態を変更するために用いられるスイッチ。

コンピュータ本体に内蔵されている不揮発メモリを 使って行うので、電源を切っても記憶されている内 容は消えない。

#### メーリングリスト

複数の宛先に電子メールを送り、議論をするシステム。NetNewsは不特定多数の相手に向けて、情報を投稿するが、メーリングリストでは、特定の参加者のみ電子メールを受け取ることができる。



#### モデム

「MODEM: MOdulator = 変調器、

DEModulator = 復調器」という変復調器の英語から造語されたもので、デーダ情報」通信に用いられる機器のこと。コンピュータが処理できるデジタル信号を電話回線の音声信号(アナログ信号)に変調したり、あるいは、この逆の処理(復調)を行う。

### **†**

#### ユーティリティ

フロッピーディスクのフォーマットやディレクトリの管理など、OSのコマンドを使わなくても簡単に操作できるソフトウェアのこと。

### 5

#### ライトプロテクト

書き込み禁止のこと。

大切なフロッピーディスクに誤って他の情報を書き 込んでしまわないよう、3.5インチフロッピーディス クの場合、ライトプロテクトノッチを押し上げ、5イン チフロッピーディスクの場合、ライトプロテクトシール を貼るなどしてフロッピーディスク全体を保護する。

#### リモート管理

ネットワークの別のコンピュータを、手元のコンピュータから管理すること。

#### ルータ

情報(パケット)を転送する方向を決定する装置。ルータは転送経路や回線の混み具合を考慮しながら、もっとも効率がよいと考えられるネットワークにデータを中継する。

#### レジューム

サスペンド内容をもとに復元すること。

### わ

割り込みチャネル割り込みレベル

#### 割り込みレベル

CPU実行中、周辺機器から命令が送られた場合などに、現在の作業を中断して、後からの命令を実行することを「割り込み」という。中断した作業は、割り込んだ命令が終了した後に改めて実行できる。CPUが作業を終了するのを待たずにすむため、効率のよい処理が可能になる。割り込みは幾つかのレベルに分けられ、INTまたはIRQという番号で区別されている。

割り込みチャネルと言うこともある。

### 英数

2nd CCU

シリアルコネクタ チャネル2 )のこと。

#### AC電源コネクタ

交流電源をとるための端子。

一般の家庭のコンセントと、電源ケーブルで接続する。

#### ANK文字

アルファベット(Alphabet)数字(Numeric)カナ(Kana)文字のこと。すべて1バイト(8ビット)で表現される。

#### archie

各地のFTPサーバに保存されたファイルがどこに あるのかを検索するためのサービス。

#### CD-ROM

音楽用のCD(コンパクトディスク)と同じ形状をした読み出し専用の記録媒体。文字データのほか画像など大量のデータを収められる。



#### CPU

Central Processing Unitの略。人間の脳にあたるコンピュータの中心となる部分。

#### DMAチャネル

Direct Memory Access Channelの略。 周辺機器とメモリとのデータのやり取りを制御することによるCPUの負担を減らすため、コンピュータには、CPUを通さずにデータをやりとりするDMAコントローラが内蔵されている。DMAコントローラが持つデータの径路をDMAチャネルという。本機は4つのDMAチャネルを持ち、それぞれを特定の周辺機器に割りあてる。

#### e-mail

インターネットに接続したコンピュータ同士でメッセージをやり取りするための手段。電子メール。

#### FM音源

FMとは、Frequency Modulation(周波数変調)の略。

音色・音程・音の強弱という、音の3要素すべてを表現できる音源、豊かな音色の表現力を持ち、エレクトリック楽器はもちろん、アコースティック楽器の音色も表現できる。

#### **FTP**

File Transfer Protocolの略。 ネットワークで、ファイルの転送を行うシステムやプログラムのこと。

#### GOPHER

インターネット上の情報を階層メニュー形式で検索 するサービス。

#### HTML

Hyper Text Markup Languageの略。WWW で表示される画面は、この書式で記述される。 HTML形式のテキストにURLを埋め込み、画像や音声などのデータが表示できるようにする。

#### IrDA

IrDA(Infrared Data Association)。米国で設定された赤外線データ通信に関する標準化団体。

#### MIDI

シンセサイザなどの電子楽器同士や、電子楽器とコンピュータの間で信号をやり取りするための規格。

#### Microsoft Windows

米国マイクロソフト社の開発した0S(オペレーティングシステム)。コマンドを入力せずにマウスを使って操作する。複数のプログラムを同時に実行できるなどの特長がある。

#### MS-DOS

パソコンの標準的なオペレーティングシステムの一種。

#### NetNews

インターネットで、さまざまな分野について意見や情報の交換を文書で行うシステムのこと。

#### 08(オーエス)

オペレーティングシステム

#### PCI スロット

従来の拡張用スロットにくらべ、データの高速なやり取りが可能なスロット。PCI対応拡張ボードを使用すると割り込みレベルなどの設定が簡単になるなどの利点がある。

従来の拡張用スロットとは形状が異なるため、PCI スロットには従来互換の拡張ボードを取り付けることはできない。

#### PCM

Pulse Code Modulationの略。 人間の声や楽器の音など、アナログ信号で表される音声信号を、デジタル信号に変換する方式のこと。



#### PPP

Point to Point Protocolの略。ダイアルアップ IP接続の場合に使用する。

#### RAM(ラム)

Random Access Memoryの略。 自由に書き込みできるメモリのこと。プログラムの ほとんどがRAMに読み込まれて動作するように なっている。また、データもRAMに読み込んでから 処理される。

#### ROM(ロム)

Read Only Memoryの略。 読み出すことしかできないメモリのこと。システムソフトはROMに書き込まれていることが多い。また、漢字の字体のデータが記録されている漢字ROMもある。

#### ROMアドレス空間

コンピュータ内部のROMの中は、バイト単位に「アドレス(番地)」と呼ばれる数値が付けられており、ROM中の情報が書き込まれている部分を「ROMアドレス空間」と呼ぶ。

#### RS-232C

米電子工業学会(EIA)によって規定されたコンピュータと周辺装置とのインターフェイスの規格。

#### SCSI

Small Computer System Interfaceの略。米国規格協会が規格として定めた、コンピュータと周辺機器とのインターフェイス(接続部分)の規格。この規格のインターフェイスを「SCSI(スカジー)/ンターフェイス」と呼ぶ。

#### SIR

赤外線を使用したデータ転送の一種。この方式を 採用しているパソコンや周辺機器とは、ケーブルを 使わずにデータの転送が可能。

#### Telnet

離れた場所にあるコンピュータを、ネットワークを使って利用するためのシステムのこと。

#### URL

Uniform Resource Locatorの略。 インターネット上に存在する情報の所在を指し示す 表現。WWWでは、URLを利用して目的のサー バにアクセスする。

#### UUCP接続

UNIX-TO-UNIX Protocolの略。インターネットの接続形態の一種。UNIXのファイル転送プロトコルのUUCPを使って、一定時間ごとにデータを転送する。この接続方式では、電子メールとNetNewsなどのサービスのみ使用できる。

#### VRAM

Video RAMの略。

ディスプレイに文字や画像を表示するためのデータを書き込む、画像表示専用メモリのこと。 文字を表示するテキスト用VRAMと、画像を表示するグラフィック用VRAMに分けられる。

#### WAIS

インターネット上のリソースをインデックスに基づい て検索するサービス。

#### WWW

World Wide Webの略。

インターネットに点在する文書や画像などの情報を HTMLを使って結びつけたもの。

表示される画面をクリックして、さまざまなサーバから提供される情報にジャンプできる。

# CEREB

トラブルQ&A **困ったときにお読みください** PC-9821C166 1997年7月 初版

808-877409-007-A 78132891